



地域のお年寄りと交流

2月28日(木)、卒園を間近に控えた黒本保育園の園児9人がシルバーワークセンターで、備前焼で卒園制作をしました。

特集 赤磐市誕生から3年

「活力ある、住みよい、 住みたい、赤磐市」 の実現に向けて

新 生赤磐市も三月七日で、市制施行以来三年が経ち、私にとっても初代市長に就任して四年目の節目の年を迎えるわけでございます。

私は市長就任以来、旧町間の垣根をなくし、地域のバランスの取れた一体感と和のある行政を念頭に、「赤磐市総合計画」を指針に、それを補完する各種の事業計画を策定し、新しいまちづくりにまい進してまいりました。

厳しい財政状況が続く中、課題は山積しておりますけれども、今後とも、市民の皆さまの負託に応えるべく、「人いきいき まち きらり」をキャッチフレーズに、「活力ある、住みよい、住みたい、赤磐市」実現のために、粉骨碎身の精神で、全力を挙げて取り組んでまいります。

三月定例議会・市長所信表明より抜粋
全文はホームページをご覧ください。



議会初日、所信表明を行う荒嶋市長

CONTENTS

- 2 赤磐市誕生から3年
「活力ある、住みよい、住みたい、赤磐市」の実現に向けて
- 4 まちづくり六本の柱
- 8 行財政改革
- 13 公聴事業募集
- 14 ズームアップ図書館
- 15 郷土の人物 ⑱「歳森繁吉」
- 16 公民館へ行こう
暮らしのカレンダー
- 20 スポーツピックス
- 21 わたしのあなたの健康⑳
「子どもの肥満を予防しよう」
人権コラム㉑
「人権尊重社会の実現に向けて」
- 22 情報ボックス
- 30 読者のページ
- 31 栄養委員の一口メモ
「菜の花のからしマヨあえ」
- 32 まちのわだい
- 36 ふるさとの史跡探訪㉓
「石造七重層塔・石造九重層塔」



2月24日(日)、美化活動の一環として中勢実、戸津野地区の住民約150人が雪の降るなか市道沿いに桜の苗木360本を植樹しました。

赤磐市の人口(3月1日現在)

- 人口…45,406人(-46)
- 男…21,718人(-21) ●女…23,688人(-25)
- 世帯数…16,447世帯(+13)

()内は2月1日との差

平成17年3月7日



県の南東部地域の拠点都市として発展していくことを期待し、県内第十二番目の市として赤磐市が誕生しました。

平成17年7月31日



赤磐市誕生を祝い合併記念式典を開催。市政の均衡ある発展と一体感の醸成を願い、決意を新たにしました。

平成17年9月・10月



待ちに待ったスポーツの祭典、国民体育大会「晴れの国おかやま国体」が開かれました。どの種目も熱戦が繰り広げられました。

写真で振り返る
赤磐市誕生からの

3年

3月7日で赤磐市が誕生して丸3年が経過しました。私たちのまち赤磐市は、この3年の間にもさまざまな歴史を刻んできました。これまでの歩みを写真とともに振り返ってみます。

平成18年4月2日



市制施行1周年を記念して、「NHKのど自慢」の公開録画が開かれました。会場は大いに盛り上がりました。

平成18年8月12日



くまやま水辺の楽校で「第一回赤磐市花火大会」が開かれました。約二万人の来場者は夏のひとときを楽しみました。

平成18年10月3日



快適な生活環境の向上を目指し、建設が進められていた山陽浄化センターが完成しました。

平成18年10月22日



赤坂ファミリー公園で「第1回赤磐市ふるさと祭り」が開かれました。市内外から多くの人が集まり活気にあふれました。

平成19年1月22日



瀬戸町の岡山市編入合併に伴い、赤磐市消防本部が発足。市の消防業務の新たな出発となりました。

平成19年8月23日



赤磐市にラジオ体操がやってきました。市内外から約2000人が参加。参加者は元気いっぱいラジオ体操を楽しんでいました。

平成19年11月2日～6日



第19回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア岡山2007」が開かれました。さまざまな学習活動の成果発表がありました。

平成20年度

まちづくり

六本の柱

赤磐市市民憲章

赤磐市は、豊かな自然と歴史、文化が調和した素晴らしい住みよいまちです。わたしたちは、このまちの市民であることに誇りと責任をもち、先人たちが築きあげた郷土と伝統ある文化を守りながら、活力にみちた安全で安心なまちをつくるため、この市民憲章を定めます。

- お互いを尊重し、笑顔が輝くまちにします。
- 美しい自然と郷土を愛し、未来に伝えます。
- いのちを大切にし、心とからだを健やかにします。
- いきいきと働き、まちに活力をあたえます。
- 生涯を通じて学び、知恵と勇気とやさしさをそなえます。

「市民憲章」「市の花・市の木」を制定

合併三周年を迎えるにあたり、昨年の八月から市民憲章等検討委員会で検討が進められていた赤磐市の「市民憲章」が決定しました。また、並行して検討が進められていた赤磐市の「花」「木」についても、二百八十八通の応募の中から、同委員会で選考が行われ、次のとおり決定しました。この「市民憲章」と「市の花」「市の木」は赤磐市が誕生した三月七日をもって制定しました。

① 一体感と和のある市民参画のまちづくり

市民との協働による魅力あるまちづくりを

地域コミュニティの育成を図るとともに、区長町内会長と市職員による協働のまちづくり推進事業、「巡回市長対話室」などの公聴事業の推進や、市民提案制度、パブリックコメントのさらなる活用により、市民との協働による魅力あるまちづくりを進めます。

また、新市発足三周年を機に「市民憲章」「市の花・市の木」を制定しましたので、今後さらに赤磐市に対する誇りや愛着を持っていただけるよう、さまざまな場面で活用し、一体感の醸成をいっそう促進します。



順調に工事が進む五日市西中線



巡回市長対話室



松の木



桜の花



桃の花

〈市の花／もも、さくら〉

「もも」

応募数は最多で、赤磐市の特産品としても非常に有名であり、「果物王国」の名を全国へPRできる花です。一面をピンクに染める桃の花は、古くから受け継がれた栽培の歴史と風格を感じさせ、豊かさの象徴でもあります。赤磐市のさらなる発展を願い、守り育てていきたい花です。

「さくら」

応募数は「もも」に続いて多く、赤磐市のすべての地域で見られることから、市民に非常になじみが深く、誰でも手軽に育てられたり、楽しめたりする花です。春をいろどる桜の花は、清らかで、人の心をなごませます。赤磐市への愛着を抱きながら、守り育てていきたい花です。

〈市の木／まつ〉

応募数は最多で、赤磐市のすべての地域に自生し、庭木としても親しまれているなど、市民になじみが深く、赤磐市にふさわしい木です。常緑樹として一年を通じていきいきとした緑の葉を茂らせることから、若さ、不老長寿の象徴としておめでたい木とされています。赤磐市のさらなる繁栄をめざし、守り育てていきたい木です。

② 自然と共生した
快適で安全なまちづくり

市営バスと福祉バスなどを
統合、再編して
市民バスとして運行

循環型社会の構築を進めるために、CO₂減量化の推進を図るとともに、平成二十五年度のCO₂処理施設の完成に向け、備前地域ごみ処理広域化対策協議会（赤磐市・備前市・瀬戸内市・和気町）で、引き続き取り組みます。

交通安全対策としては、赤磐市交通安全対策推進本部を設置しましたので、交通安全推進員を委嘱し、交通安全思想の普及、啓発活動の徹底を図ります。

また、公共交通網の整備については、利便性向上のため、市営バスと福祉バスなどを統合、再編して市民バスとして運行することにしました。

道路や広域交通網の整備、河川についても、国県などの関係機関と連携しながら、都市基盤の充実に尽力します。

上下水道整備事業の促進については、引き続き各地域で汚水幹線建設、管渠埋設、漏水修繕、配水管改良などの工事を順次行い、一日も早く市民の皆さんにご利用いただけるよう取り組みます。



図書館開館とともに開通する
桃光園線



交通安全街頭啓発活動



4月から市営バスと福祉巡回
バスを統合



桃やぶどうの地域ブランド化を目指します

▶子育て支援の充実を図ります。



③ 健康で安心して暮らせるまちづくり

妊婦無料検診を二回から五回に拡大

医療制度改革に伴い、老人保健医療制度が後期高齢者医療制度に変わり、また、特定健康診査および保健指導が新たな事業として始まります。本市としても、健康な生活習慣作りによる疾病予防や早期発見に取り組んでいきます。

介護保険制度については、三年目となる地域包括支援センターのさらなる充実を図り、高齢者の生活機能の維持・向上に努めます。

高齢者・障害者福祉については、引き続き福祉タクシー、配食サービスなどの利用促進や緊急通報システムの充実、災害時要援護者対策事業に取り組むとともに、障害者の社会参加と自立促進に努めます。

子育て支援については、保育内容の充実や、放課後児童クラブ、ファミリーサポートセンターなどの支援を行います。また、乳幼児医療費の軽減を継続し、妊婦無料検診を二回から五回に拡大することにより、安心して子どもを産み育てる環境づくりを図ります。

④ 産業振興による魅力と活力あるまちづくり

企業立地により、雇用の安定・促進、地域の活性化を

桃やぶどうの地域ブランド化や、「おかも夢白桃」「オーロラブラック」などの次世代フルーツの産地作りを積極的に進めます。また、地元の農産物を学校給食に取り入れるなど、地産地消の普及拡大に努めます。そのほか、農業生産基盤の充実や、多様な担い手の育成などを通して、農地集積を図るとともに、農業集落の機能低下に歯止めをかけ、農村環境の活性化を促進します。林業振興については、森林資源の適正な施行と有効活用を図ります。

四月に赤磐市観光協会を設立することとなりました。観光PRや地域からの情報発信をより積極的に進めます。

また、引き続き企業立地に力を入れ、雇用の安定や促進、地域の活性化につなげます。

⑤ 心豊かで生きがいもてるまちづくり

家庭は教育の原点と位置づけ 市民ぐるみの運動として推進

新中央図書館を生涯学習の拠点とし、市民文化の発信を積極的に推



昨年の機構改革でふれあい公園内にスポーツ振興課が新設されました。



熊山工業団地



完成したばかりの吉井学校給食センター



完成したばかりの赤坂中学校体育館

進みます。また、スポーツを通して心と体の健康増進を図るため、「赤磐市スポーツ振興計画」の策定に取り組みます。

教育面では、家庭は教育の原点と位置づけ、家庭教育支援の充実に努め、関係機関と連携しながら、市民ぐるみの運動として推進します。その他、小・中学校のパソコンの更新や、校舎の耐震補強事業を行い、安全で安心な学校づくりを実現するため、教育環境の整備に取り組みます。また、山陽地域の二つの幼稚園で三歳児教育を実施します。

⑥ 財政基盤の安定したまちづくり

市内の公の施設の見直しに着手し、財政の健全化を

新市発足以来、事務事業の見直しなどにより、安定した財政基盤作りに努めてきましたが、市の財政は依然厳しい状況が続いています。

こうした中、行財政改革審議会からの提言を受けて、大幅な歳出削減に職員一丸となって取り組んでまいりました。今後は、引き続き事務事業の見直しを行っていくとともに、市内の公の施設の見直しにも着手し、財政の健全化を進めます。

また、質の高い住民サービスを提供するためには、その原資となる市

税などの収入の確保が必要不可欠となります。負担の公平という税の原則に基づいて、適正な課税と公平な徴収を推進するとともに、優遇施策を講じるなど、優良企業の誘致についても積極的にを行い、新たな税収確保にも努めます。



6月にオープン予定の新中央図書館イメージ図



▶三月五日、急ピッチで建設工事が進められている新中央図書館の見学会が行われ、約五十人の参加がありました。

今こそ、みんなまで考えよう！

市の持続的発展を支える 行財政改革を

行革は目的ではなく、将来にわたり安定し、充実した赤磐市を作るための手段です

市では合併以来、最重要施策の一つとして市の持続的発展を支える改革である行財政改革を推進しています。そして、その指針となるのが、平成十八年三月に策定した「赤磐市行財政改革大綱」であり、この行財政改革に取り組んでいくためには、①「市民の参画と協働」と、②「経営手法の導入」といった新たな視点での取り組みが必要

です。市では、このような視点に基づいて行財政改革に取り組むことで、総合計画の着実な推進を図り、魅力あるまちづくりを進め、住民サービスの向

上を図るとともに、地方分権の時代にふさわしい有効性・効率性・経済性を追求した行政システムの確立を図っていかなければなりません。

全庁をあげて総合的、組織的に行財政改革を

市ではこの行財政改革大綱の推進期間を、平成十七年度から平成二十一年度までの五カ年間とし、市民や学識経験者などで組織する「赤磐市行財政改革審議会」から提言を受ける

とともに、市議会との連携を図りながら全庁をあげて、総合的、組織的に行財政改革に取り組んでいます。

①「市民の参画と協働」とは

「赤磐市総合計画」に掲げられた「行政と協働で築く市民主体のまち」という基本理念に立ち、市民と行政が市の発展という共通の目標を持って相互に補完しながらそれを実現していくという考え方。

②「経営手法の導入」とは

行政運営でも民間企業と同様に、スピード、顧客志向、目標志向、コスト意識を徹底し、また、競争原理を導入していくという考え方。

市の財政の 現状を見て みましょう。

まづくり まち 行政 改革

平成18年度赤磐市の財政通知簿(普通会計)

財政力

地方公共団体の財政力を示す指標として財政力指数が用いられています。地方交付税法の規定により算出した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3ヶ年間の平均値で、0.506となっています。財政力指数が1に近い団体ほど自前の財源が大きいということがいえます。

財政構造の弾力性

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断する指標として、経常収支比率が用いられています。人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経常的経費に、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源が、どの程度充当されているかを表す比率です。赤磐市は95.3と高く、財政構造の硬直化が進んでいることを表しています。

公債費(借金)負担の健全度

平成18年度より地方債制度が許可制から協議制に移行したことに伴い、起債制限比率に代わる地方債の起債制限等に係る新たな指標として実質公債費比率が用いられています。赤磐市の率は13.9%となっています。18%を超えると、地方債許可団体に移行することとされ、25%を超えると、単独事業の起債が認められなくなり、起債制限団体となります。

将来負担の健全度

年度末現在の住民基本台帳人口1人当たりの地方債現在高で表しています。

平成18年度末の赤磐市の地方債現在高は、205億2,501万9千円で、18年度末の住民基本台帳人口45,289人で除すと、1人当たり45万3千円となります。



行政改革の 取り組みを検証

赤磐市誕生から三年
単なる計画で終わらせないために

基金繰入に依存しない
財政運営を

昨年(平成十九年)二月八日、赤磐市行政改革審議会(会長多田憲一郎岡山商科大学経済学部教授)から提言書が市長に手渡されました。

「市の行政改革への取り組みはまだ不十分。提言を早期に実行していただきたい」と手渡された提言書に対し、市長は、市の財政状況も年々非常に厳しい状況が予測され、今後ますます、行政改革の必要性は高まっていく。この提言を真しに受け止め、職員が一丸となり、行政改革を実施したい」と述べました。

そして、現在、この提言の中で指摘された、基金繰入に依存しない財政運営を目指して、一般財源ベースでの十八億円程度の歳出削減(平成二十一年度までに)に全庁一丸となって取り組んでいます。



市の公の施設のあり方について検討

さらに今年(平成二十年)二月二十五日に、赤磐市行財政改革審議会から、平成十九年度の提言書が提出されました。

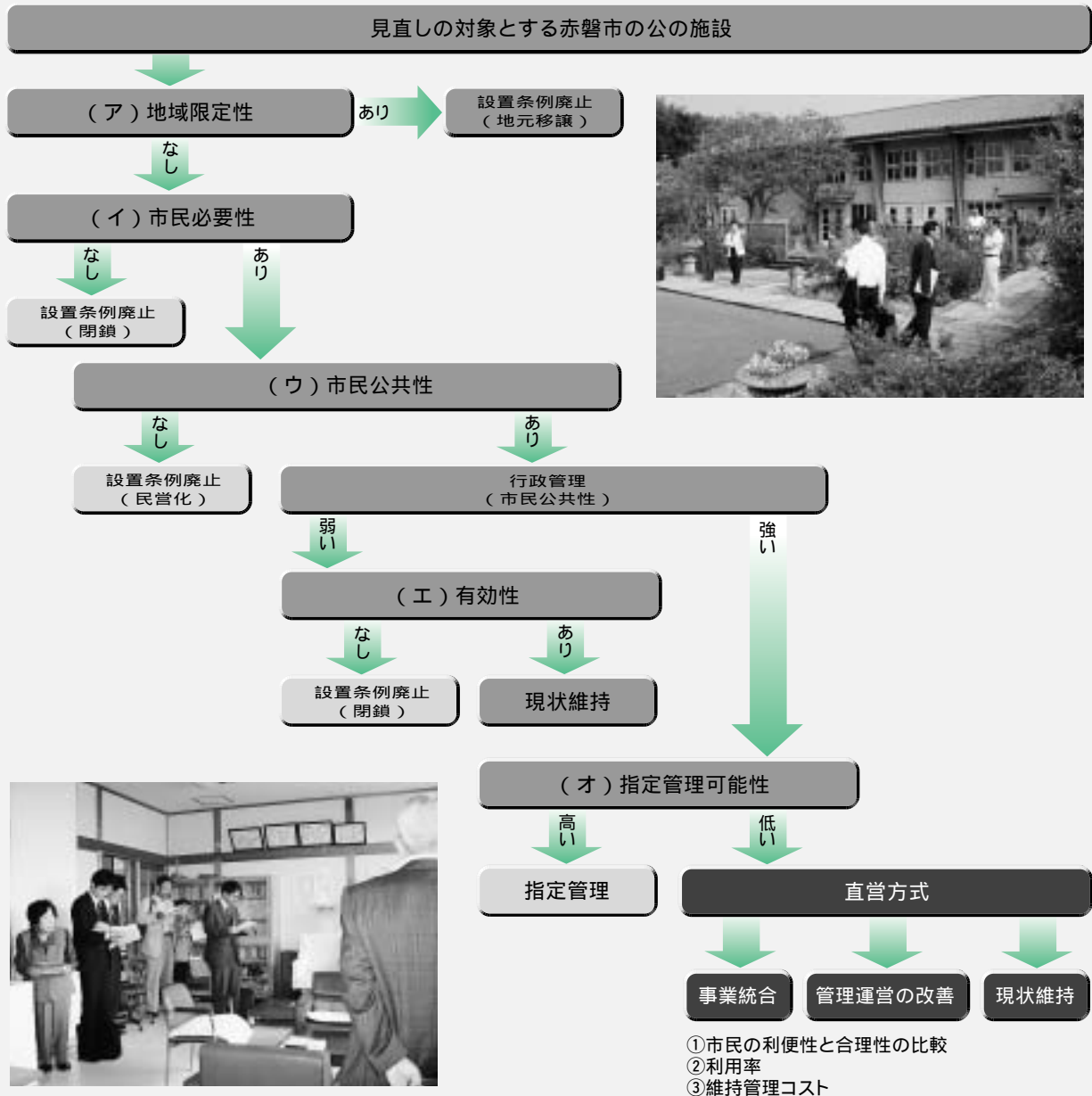
平成十八年度の提言の中で、さまざまな施設の維持管理を行うことが市の財政を圧迫する要因となっていることから、これを見直す手法について検討されたいという指摘がありました。

このことを受け、市では平成十九年度に行財政改革審議会に対して、公の施設の見直しのルールづくりをお願いしました。そして、その結果が提言として提出されたのです。

平成十九年度の提言の中では、公の施設の維持管理が市の財政を圧迫し、その見直しが急務となっていることが改めて触れられました。その見直しのルールとして、「行政と民間の役割分担基準」が示され、この役割分担基準に基づいて、市の公の施設のあり方について検討することが求められています。

市では、この提言を受けて、公の施設の見直しに関する方針を策定し、平成二十一年度までにそのあり方について検討することとしています。

公の施設見直し 役割分担基準に基づく考え方



市がこれまでに 行ってきた 主な行政改革の 取り組みとその成果

事務事業評価制度

事務事業を一定の基準によって評価し、その結果をもとに見直しを行うことで、簡素で効率的な行政運営を構築するために、市では平成十八年度から事務事業評価制度を導入しています。

平成十八年度は、試行として九十



市の行革への取り組みを審議する委員

六事務事業の評価を行いました。平成十九年度からは、事務事業評価制度を本格導入し、五百三十八事務事業の評価を行いました。評価結果については、市ホームページで公開しています。

組織・機構の見直し

新たな行政課題や多様な市民ニーズに即応した行政サービスができるように組織・機構の見直しを実施しました。（平成十九年四月一日付け機構改革）

その結果として、市民との協働を進めるための協働推進室、行政改革のより一層の推進を図るための行政改革推進室などが新たに設置され、魅力あるまちづくりと、有効性・効率性・経済性を追求した行政システムの確立を図る仕組みが整いました。

各種審議会の見直し

平成二十年二月十五日付けで、赤磐市審議会見直し方針を策定し、各種審議会のあり方などについても見直しを行うこととしました。

職員提案制度

職員の柔軟な発想や意見を政策に反映させるため、平成十九年度に職員提案制度を導入しました。

初年度は十件の提案があり、審査の結果、二件が採用されることになりました。

パブリックコメント制度の導入

パブリックコメントに関する全庁の統一ルールを設けるため、平成十八年度に「あかいわ市民提案制度（パブリックコメント）実施要綱」を策定しました。

平成十八年度には五件、平成十九年度には二件の「パブリックコメント」を実施しました。

公用車の適正な運用管理

平成二十年度から使用頻度の低い公用車を廃止し、車両の維持管理経費の削減を図ります。

税の徴収対策

滞納整理業務の向上を図るため、平成十八年度に滞納整理収納システムを導入するとともに、平成十九年度から幹部職員が、夜間、休日に滞納者を訪問して徴収率の向上を図っています。

病院事業の経営健全化

市立熊山病院の経営健全化を図るため、現在取り組んでいる業務改善は一定の成果をあげており、今後も継続的に実施していきます。また、市長から病院運営委員会へ運営改善について諮問しており、その答申をもとに、平成十九年度末に一定の方向性を出すことにしています。



人事考課研修を受ける職員



赤磐市ホームページの
パブリックコメントのページ

行政改革



春の英国庭園



熊山病院を豊田小学校児童がボランティア訪問

訪問看護ステーション事業と 病院事業との統合

医師との連携による、より質の高いサービスの実現と、看護職員の確保や効率的な運営を目指して、平成十八年度に赤磐市訪問看護ステーションを熊山病院に統合しました。そして、平成二十年度からは、「病院内見なし事業所」として運営していきます。

第三セクターの見直し

第三セクターのあり方を検討し、平成十八年度にコヲボレーション熊山有限会社を解散し、熊山英国庭園の管理運営の改善を検討しました。また、平成十九年度には株式会社赤坂天然ライスを解散し、新たな指定管理者を公募しました。

市民の皆さんへ

提言を真しに受け止め、職員が一丸となり、改革に取り組みます

行政改革は、市の持続的発展に欠くことのできない課題ですが、この改革には痛みを伴う一面もあります。行政改革に真しに取り組むためには市民の皆さんのご理解とご協力が不可欠なものとなってきます。

市では、引き続き社会経済情勢の変化に的確に対応しながら着実に改革を進めることで、本市の将来像であ

赤磐市定員適正化計画の見直しを行い、 新たに「赤磐市定員管理計画」を策定

平成17年度から平成22年度までを計画期間とする「赤磐市定員適正化計画」を策定して進めていましたが、平成19年1月21日に赤磐消防組合が解散し、組合職員が市の職員となり職員数が増大したため、赤磐市定員適正化計画の見直しを行いました。そして、新たに「赤磐市定員管理計画」を策定し、計画の最終年である平成22年度当初での職員数を、計画当初の平成17年度の599人から35人削減し564人にするとしています(表参照)。

これは、事務事業の縮小や廃止、民間活力などの導入、多様な任用形態の活用、効率的な組織の検討、退職者の補充の抑制などにより実現を図ります。

また、これらの取り組みと並行し、引き続き職員の能力開発を進めながら適正配置に努めます。

区分 \ 年度	H17	H18	H19	H20	H21	H22
4月1日職員数(人)	599	593	595	581	569	564
対前年度増減(人)		6	2	14	12	5
対前年増減率(%)		1.0	0.3	2.4	2.1	0.9
増減累計(人)		6	4	18	30	35
累計増減率(%)		1.0	0.7	3.0	5.0	5.8

る「人いきいきまち、きらり活力ある、住みよい、住みたい、赤磐市」を目指します。

痛みの先に、子や孫の世代に借金を残さない、地方分権に対応できる赤磐市が見えてくるよう、今後とも市の行政改革の取り組みへのご支援、ご協力をよろしく願います。

平成二十年度第二回赤磐市 行政改革審議会開催のお知らせ

【日 時】四月十八日(金)
午後一時三十分
【場 所】本庁二階大会議室
会議は傍聴できます。
【問い合わせ先】
本庁行政改革推進室
☎(955)1745

協働のまちづくり 地域活性化に向け 赤磐市自治会代表者研修会

二月二十八日(木)、赤磐市自治
連合会では、市中央公民館に

自治会の代表者である区長・町内会
長約百二十人が集い、行政と市民が
協働のまちづくりを推進し、地域活
性化に向けた研修会を開催。

研修会では、市長の市政報告の後、
コメンテーターの岡山商科大学経済
学部多田憲一郎教授の進行で七地域
の活動事例発表がされました。

発表者からは、高齢化社会を迎え、
地域で互いに支え合い、助け合う心
掛けが大切、「運動会や盆踊りなど、
地域に根ざした取り組みを続けるこ
とが住民の一体感を生む」などの意
見が熱心に語られました。

多田教授のまとめとして、協働の
まちづくりを進める上で、「一、地域単
位で仕組みづくり、二、行政のリーダ
ーシップ、三、信頼関係を築く、四、当事
者意識(自分の地域は自分で守る)、
五、地域内の人材育成が必要」と五つ
の条件が示されました。

区長・町内会長は改めて、それぞれ
の地域のまちづくりをどのように進
めるか研さんされました。

事例発表者は次の代表者で行われ
ました。 敬称略

山陽(高月)地域「地域防災への取
り組み」和田区長／山本雅堂



事例発表をもとに地域活性化を研さんした研修会

山陽団地地域「山陽夏祭り、やよい音頭のまちづくり」山陽連合町内会長／長光國明
桜が丘西地域「自主活動の取り組み」桜が丘西連合町内会長／吉永隼人
赤坂地域「わかたけ作業所への支援」町苅田区長／時末知明
熊山(豊田・磐梨)地域「安全・安心まちづくり」豊田・磐梨学区スタート「熊山地域区長協議会長／岡野進
桜が丘東地域「連合自治会・盆踊り・運動会の取り組み」桜が丘東連合自治会長／林 一郎
吉井地域「コスモスによる環境美化活動」周匝コスモスマツリ実行委員会代表／難波公正

「市長に私の意見を聴いてほしい!」というあなた

市 長と市民が市政についてお話しする機会を設けています。対象は市内在勤・在住者です。内容は市政に関することに限定します。

山陽地域巡回市長対話室

テーマを決めてお話を聴きします。例えば「少子・高齢化対策」「交通安全」「福祉のまちづくり」など、皆さんの申し込みをお待ちしています。

【開催日時】七月十日(木)

時間は相談に応じます。

【場 所】本庁二階 会議室

【申込期間】六月二十六日(木)まで

市長室でいきいきトークキング

市長室で個人、もしくは小グループ(五人以内)のご意見をお聴きします。

【開催日時】

五月二十日(火)・七月二十二日(火)

一回につき四人(グループ)まで

対話時間(二十分間)

①午後五時～五時二十分

②午後五時三十分～五時五十分

③午後六時～六時二十分

④午後六時三十分～六時五十分

【場 所】本庁二階 市長室

【申込期間】開催日の二週間前まで

希望者(団体)は本庁秘書課、支所市民生活課でお申し込みください。市のホームページからも申し込みがで

きます。

希望者が多数の場合は、抽選で決定し、開催日の概ね一週間前までに連絡します。

【問い合わせ・申し込み先】

●本庁秘書課公聴広報係

☎(955)4770

●赤坂支所市民生活課

☎(957)2226

●熊山支所市民生活課

☎(995)1211

●吉井支所市民生活課

☎(954)1111



市長室で市政について語る市民の皆さん

4月1日から熊山図書館の休館日が変更になります

くまやまふれあいセンターの休館日変更に伴い、熊山図書館の休館日が毎週水曜日から月曜日になります(第3日曜日・祝日・館内整理日は今までどおり休館)。

中央図書館からのお願い

中央図書館の資料がまだお手元にある人は、データ修正などの作業のため現中央図書館返却ポストまたは地区館まで至急お返しください。

ブックンのおはなしかいがリニューアル! 赤坂図書館

4月からは、第1・2・4・5土曜日の午前10時30分からはじまるよ。
ブックンと一緒に楽しい絵本を読んだり簡単な工作などをしていきます。ぜひ、遊びに来てみてね



中央図書館見学会

明るくて広くて大きな建物にびっくり!!

3月5日(水)、建設中の新中央図書館を、応募した約50人が見学しました。見学者は担当から説明を聞き、広い館内を歩きながら開館に期待をされました。

新中央図書館の開館日は、決定次第お知らせします。



リサイクルBOOKフェア

図書館で不要になった雑誌や図書を無料でさしあげます。

- 【赤坂図書館】4/22(火)~30(水)
図書・雑誌ともに無制限。
- 【熊山図書館】4/22(火)~30(水)
図書は無制限、雑誌は10冊まで
- 【吉井図書館】4/24(木)~27(日)
図書は無制限、雑誌は5冊まで
休館日にご注意ください。

おすすめの本

一般図書

- 『子どもと作る 食育レシピ12か月』
小西 律子 / 著
(チャイルド本社 / 出版)
- 『なげださない』
鎌田 実 / 著
(集英社 / 出版)
- 『まごとあそば大辞典』
(ヤマハミュージックメディア / 出版)

児童図書

- 『宇宙への秘密の鍵』
スティーヴン・ホーキング、
ルーシー・ホーキング / 作
さくま ゆみこ / 訳
(岩崎書店 / 出版)
- 『だるまだ!』
高島 那生 / 作
(長崎出版 / 出版)
- 『きもち』
谷川俊太郎 / 文
長 新太 / 絵
(福音館書店 / 出版)

中央図書館
☎ 955-0076
FAX 955-0083

赤坂図書館
☎ 957-2212
FAX 957-9450

熊山図書館
☎ 995-1273
FAX 995-3823

吉井図書館
☎ 954-9200
FAX 954-9201

利用案内

開館時間
午前10時~午後6時

4月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

赤坂・熊山・吉井図書館休館日

中央図書館は新館移転作業のため全日休館です。利用者の皆さんにはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

人物

18

としもり しげきち
歳森 繁吉 (~1877年)
＜西南戦争・陸軍一等卒 / 多賀＞



明治10年ごろ
『戦没者写真集』
歳森真吾氏蔵

平成十八年、赤磐八十八カ所霊場の所在地を調べていたときのことです。

赤磐市多賀の多賀神社に行く参道を、左手に砂川を見ながら行くと、川の向こうに立つ少し湾曲した大きな石碑が目に入りました。「大きな石碑だな、一体何の碑なんだろう」と気になりました。

そして、今回、赤坂地区の郷土の人物を書く段階になつて調べていると、西南戦争へ行つた人がいたことが分かりました。赤坂郡多賀村(現赤磐市多賀)の歳森繁吉(以下繁吉)です。

繁吉について調べて行くうちに、石碑が建立されていることが分かりました。その石碑の所在地を探して行くと、なんと、

「昨年、多賀神社の参道で見た砂川の向こうに立っていた、あの気になる石碑だっただのです。石碑には、大きく「招魂碑」と書かれ、碑文があります。」

碑文によると、繁吉は、明治八年(一八七五)、大坂鎮台に応募し、同十年、西郷隆盛らの反乱(西南戦争)が起つたことにより、同年二月鎮西(九州)に赴きます。

出発するにあたって、繁吉は郷党友人たちに一枚の写真を贈りました。その写真には、書が寄せられており、「この度の九州行きについて生還することは望んでおらず、危険な状況に際し命をささげることが私の宿志(しゆくし)前々からの志)です。旧好の皆さん遣した子供のことをよろしくお願いいたします。」

と認められており、ここまで読むと皆泣いて、後、読むことが出来なかつた。と記しています。

三月四日、繁吉は肥後南関現熊本県玉名郡南関町)に至り、滝本大尉に従い、とても助かる見込みのない地で敵情を窺い戦います。

そして、その月の十五日、山鹿車帰坂の戦いが、丑の刻(午前二時ごろ)より午の刻(正午ごろ)までありました。田原坂の戦です。

この日、繁吉は狙撃を受け亡くなりました。享年二十七歳でした。(以下略)とあります。繁吉の死後生まれた子は與平といました。

繁吉没後三年経つた、明治十三年三月、旧好の人々によつて、「招魂碑」が建立されました。

撰文は友人の利守伊治、書は第二代赤坂郡長の福島太久良によるものです。

さて、「広報あかいわ」の郷土の人物では、可能な限り人物の顔写真を掲載してきました。今回の歳森繁吉については、碑文の中に、「写真一葉」とあることから、写真があつたことは間違いありません。そこで、明治十年に繁吉が友人たちに贈つた写真があればよいのにと願ひながら探しました。いろいろ探す中で、かつて赤坂町遺族会会長をされていた歳森真吾さんをご紹介いただきました。何分、百三十一年前の写真のため、あるかどうかと思いつつ伺つたところ、歳森さんは探してくださりました。それが、掲載の写真です。

さらに、熊本県南関町教育委員会の坂本重義さんから送つていただいた、「肥猪町官軍墓地墓碑銘」(熊本県玉名郡南関町大字肥猪町)の資料を見ていくうちに、「岡山県備前国赤坂郡多賀村 年森繁吉」の名前を見つけました。

繁吉は資料によると、明治十年三月十五日於熊本県下肥後国山鹿郡鍋田戦

死 大阪鎮台歩兵第十聯隊第三大隊第一中隊)とあります。いつか、繁吉の眠る肥猪町官軍墓地 熊本県指定 へ行つてみたいものです。
(山陽郷土資料館 高畑富子)

参考文献
『赤坂町誌』
『戦没者写真集』
『南関町史』



「肥猪町巨軍墓地」
中央列・前から四番目が歳森繁吉の墓
熊本県玉名郡南関町大字肥猪町
写真提供(南関町教育委員会)



「招魂碑」
明治十三年三月建立(赤磐市多賀)

公民館へ行こう

[西山公民館]

子どもの広場(お話、人形劇、紙工作の楽しい集まりです)

紙すき教室(こうぞの木を切って皮をはがすことから始めて、紙すきをしよう)

カントリークラフト講座(木製品に関する話を聞き、実際に木工に取り組みよう)

科学面白実験室(スーパーボールを作ろう)

川のお魚探検隊 夏休み子ども工作教室

凧作り教室 かしわもちを作って食べよう教室

そば打ち教室 家庭菜園入門 庭木の剪定入門

[吉井公民館]

ヘルシー料理講座(簡単レシピで料理を作ろう)

女性サークル「With」(男女共同参画の現代、女性としての教養を高めよう)

少年・少女天文教室 寿学級 いきいき講座



[熊山公民館]

ドキドキ講座「自然観察会」(夏は川の中の生き物、冬は鳥や動植物の観察をしながら、赤磐市内の自然の変化について考えよう)

園芸講座 新緑～夏 (熊山英国庭園を散策しながらガーデニングについて学ぼう)

花と緑の会講座(種まき、移植作業など実践を交えながら草花について学び、公共施設をお花でいっぱいにして。一年を通して会員を募集しています!【参加費無料】)

おはなしたまてばこ

ナイスミディ講座

三世代交流わくわく講座

ワクワク講座 8月

歴史講座

イキイキ講座

ふるさとの味講座

高齢者学級



平成20年度公民館の主催講座です!

“学びたいあ・な・た”のどしどしのご参加お待ちしております!
開催日程は未定です。募集時に広報でお知らせします。

[中央公民館]

草盆栽教室(山野草を使い、アイデア寄せ植えに挑戦してみよう)

家庭でできる介護教室(家庭での介護のコツを学ぼう)

今さら聞けない主婦の料理教室(今さら聞けない料理のイロハを学ぼう)

親子で料理にチャレンジ ふれあい自然体験教室

家庭犬マナーアップ講座 さわやかセミナー

ハーブ講座 なかよしひろば4歳児クラス

文化講演会 パソコン教室 こども映画会



[高月公民館]

夏休み手作りパンを作ろう(手ごねパンを友だちと作って食べよう)

男の料理教室(旬の食材を使って料理を楽しもう)

民話を聞く会(立石憲利さんの民話を聞こう)

マジック入門(簡単なマジックを習い、家庭、職場で生かしましょう)

夏休み子ども囲碁・将棋教室 子供のひろば

赤磐史跡めぐり おいしいパン作り

そば打ち教室

[山陽公民館]

一兵士の戦争体験(数奇な運命によって生かされた元一老兵士に戦場での悲惨な状況を語ってもらい平和の尊さを学ぼう)

史跡探訪(先賢の実績を学び、実際に現地を見学して研究を深めよう)

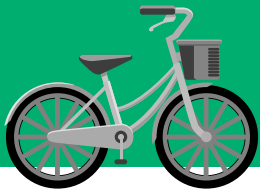
楽しいスケッチ画教室(野外で手軽にスケッチを楽しみ描くことの楽しさを味わおう)

50歳からの男の料理教室(料理の基礎を学び、各種料理に挑戦してみよう)

親子陶芸入門 なかよしクッキング

天然酵母を使ってパンを作ろう ドキドキ自然観察

子供のひろば 思い出を歌う集い



中央公民館(下市337 ☎955-0069)
 熊山公民館(松木623 ☎995-1360)
 高月公民館(穂崎848-1 ☎086-229-9777)
 山陽公民館(山陽1-10 ☎955-9777)

赤坂公民館(町苅田507 ☎957-2211)
 吉井公民館(周匠136-1 ☎954-1379)
 西山公民館(西中220-1 ☎955-0777)
 笹岡公民館(坂辺9 ☎957-2214)

熊山公民館主催講座

ドキドキ講座「自然観察会」

自然大好き人間集まれ。赤磐市内の動植物について観察してみよう。

日 時

①4月26日(土) 8:30 ~ 12:00 雨天中止
 熊山山頂の動植物観察

②5月24日(土) 9:00 ~ 11:00 雨天中止
 山野の鳥観察 高倉山山頂
 (赤磐市高倉山ライオンズの森)

定 員 30人

申込期間 各回開催日の前日まで



高月公民館主催講座

男の料理教室

男性のみなさん、料理作りに挑戦してみませんか？

日 時

5月17日(土) \ 7月12日(土) \ 9月13日(土) \ 全3回)
 10:00 ~ 13:00

講 師 遠藤 敏子

対 象 一般男性 定 員 15人

参加費 1500円(3回分)

申込期間 4月7日(月) ~ 定員になり次第締め切ります



[赤坂公民館]

食育文化の学習(5月 ~ 3月 / 年6回 / 食生活を振り返り、食と向かい合い食文化の大切さを学ぼう)

たんぼぼの会(毎月第2・4水曜日 / 季節の行事や遊び、リトミックと手作りっこ工作を通じて、親子、友達との関わり方などを学ぼう)

キッズ工作クラブ(5月 ~ 11月 / 年5回 / 主に竹を材料として「作って遊べる」作品づくりを体験し物づくりの楽しさを味わおう)

キッズテニスクラブ(5月 ~ 7月 / ソフトテニスを通じてスポーツに親しもう)

少年科学教室(自然観察) (5月 ~ 3月 / 年6回 / 自然とのふれあい、環境学習をし、いろいろな体験の中で仲間との協調性を身につけよう)

少年科学教室(星空探検) (5月 ~ 3月 / 年5回 / 天体望遠鏡での観察を通して、地球や月、惑星、太陽、季節の星座や星などについての理解と興味を深めよう)

太鼓教室(4月 ~ 3月 / 年8回 / 和太鼓の演奏を通じて、日本の伝統文化を継承し、社会参加の体験も学習しよう)

歴史教室(5月 ~ 3月 / 年8回 / 歴史を通じて過去の素晴らしさを学ぼう)

いきいき女性ゼミナール(5月 ~ 3月 / 毎月第2月曜日 素敵な女性になるために、いろんな事に挑戦しよう)

スイーツクラブ(5月 ~ 2月 / 手作りお菓みに挑戦しよう)

カヌーボロ教室(8月4回 / カヌーに乗りながら、5人対5人で競う球技です)

[笹岡公民館]

郷土料理教室(5月 ~ 3月 / 年10回 / 地域の特産物や季節の素材を生かした料理作りを通じて郷土の食文化について学習しよう)

絵だより(5月 ~ 3月 / 年10回 / 季節を描き言葉をそえる絵手紙の制作、思いを伝える心地よさを体験しよう)

自然の素材と遊ぶ(5月 ~ 3月 / 年4回 / 身近な自然の素材を生かした作品づくりを体験しよう)

キッズアートクラブ(5月 ~ 3月 / 年7回 / さまざまな絵画作品の制作を通じて、表現の楽しさを味わおう)

和の心(5月 ~ 3月 / 年6回 / 伝えてゆきたい日本の文化・着物)

リサイクルと健康(5月 ~ 3月 / 年3回 / 使い古しの布、廃品を利用しリサイクルに挑戦しよう)

赤坂・笹岡公民館の詳細いことは両公民館へおたずねください。

どの公民館でも年に一度「公民館まつり」を開催し、グループ活動を発表しています。



暮るしのかけりぎ

平成20年
4月

☑ = 休日当番医(窓口受付 9:00~17:00 X) ☑ (社)赤磐医師会管内の岡山市瀬戸町地域の休日当番医です) ㊦ = 桜が丘いきいき交流センター・山陽郷土資料館休館日
注 4月20日の赤磐医師会病院の当番日は原則として小児科診療のみとなります

Sunday 日	Monday 月	Tuesday 火	Wednesday 水	Thursday 木	Friday 金	Saturday 土
<p>6 城山公園まつり 10:00~15:00 (吉井城山公園内)</p> <p>☑あまの耳鼻咽喉科医院 ☎955-8191 ☑森医院 ☎957-2400 ☑近藤内科医院 ☎953-1610</p>	<p>7 小・中学校始業式 春の交通安全啓発運動 出発式 8:30~9:00 (吉井中学校)</p> <p>㊦山陽郷土資料館</p>	<p>1 城山公園さくらまつり [4/1~4/14] 10:00~21:00 (吉井城山公園内)</p>	<p>2 小学校入学式 人権・行政・消費生活相談 13:00~16:00 (本庁2階第1会議室) たんぼほの会 [23日も開催] 10:00~11:00(赤坂公民館)</p> <p>㊦桜が丘いきいき交流センター</p>	<p>3 交通安全日 (交通事故死ゼロを目指す日) 中学校入学式</p>	<p>4 無料法律相談 13:00~16:00 (産業会館2階ふるさと交流室) 人権・行政相談 10:00~12:00 (熊山保健福祉総合センター)</p>	<p>5 フックンのおはなしかい [12日・26日も開催] 10:30~(赤坂図書館)</p>
<p>6 城山公園まつり 10:00~15:00 (吉井城山公園内)</p> <p>☑あまの耳鼻咽喉科医院 ☎955-8191 ☑森医院 ☎957-2400 ☑近藤内科医院 ☎953-1610</p>	<p>7 小・中学校始業式 春の交通安全啓発運動 出発式 8:30~9:00 (吉井中学校)</p> <p>㊦山陽郷土資料館</p>	<p>8 幼稚園始業式 1歳6カ月児健診 受付時間12:45~13:15 (山陽保健センター)</p>	<p>9 小学校入学式 人権・行政・消費生活相談 13:00~16:00 (本庁2階第1会議室) たんぼほの会 [23日も開催] 10:00~11:00(赤坂公民館)</p> <p>㊦桜が丘いきいき交流センター</p>	<p>10 交通安全日 (交通事故死ゼロを目指す日) 中学校入学式</p>	<p>11 幼稚園入園式 育児相談 受付時間9:45~10:30 (山陽保健センター)</p>	<p>12 おはなし会 [毎月第2土曜日] 14:00~(吉井図書館) 星空講座無料観望会 19:00~22:00(竜天天文台)</p>
<p>13</p> <p>☑那須眼科 ☎955-8980 ☑米井医院 ☎954-0550 ☑石原医院 ☎952-0162</p>	<p>14</p> <p>㊦山陽郷土資料館</p>	<p>15 3歳児健診 受付時間12:45~13:15 (山陽保健センター) 心配ごと相談 13:00~15:00 (山陽総合福祉センター)</p>	<p>16 2歳6カ月児歯科健診 受付時間12:45~13:15 (山陽保健センター) 人権・行政・障害者・ 心配ごと相談 13:00~15:00 (仁美農村振興センター)</p> <p>㊦桜が丘いきいき交流センター</p>	<p>17 胃がん検診(山陽地域)</p>	<p>18 胃がん検診(山陽地域) 人権・障害者・心配ごと 相談 13:00~15:00 (熊山保健福祉総合センター)</p>	<p>19 おはなし会 [毎月第3土曜日] 11:00~(熊山図書館)</p>

19ページは外してご利用ください。

20		<p>⑤ 赤磐医師会病院(小児科診療) ☎955-6688</p> <p>⑥ さくら整形クリニック ☎955-9720</p> <p>⑦ 岡山東部脳神経外科東備クリニック ☎952-5252</p>	21	胃がん検診(山陽地域) ⑧ 山陽郷土資料館	22	胃がん検診(山陽地域) 乳児健診 受付時間12:45～13:15 (山陽保健センター)	23	胃がん検診(山陽地域) 離乳食講習会 10:00～11:30 (熊山保健福祉総合センター) 入権・行政・無料法律相談 10:00～15:00 (赤坂健康管理センター) 心配ごと相談 13:00～15:00 (赤坂健康管理センター) ⑨ 桜が丘いきいき交流センター	24	胃がん検診(山陽地域) 乳児健診・育児相談 受付時間12:45～13:15 (吉井保健センター)	25	交通安全日 胃がん検診(山陽地域) 無料法律相談 13:00～16:00 (産業会館2階ふるさと交流室) 入権・行政相談 10:00～12:00 (熊山保健福祉総合センター)	26	お笑い赤坂亭定例寄席 19:00～20:00 (お笑い赤坂亭)
27	<p>定期救急講習会 9:00～12:00 (赤磐市消防本部2階会議室)</p> <p>⑩ ふよう内科クリニック ☎955-7110</p> <p>⑪ 戸川クリニック ☎957-3057</p> <p>⑫ えおか内科医院 ☎952-5665</p>	28	⑬ 山陽郷土資料館	29	交通安全日 昭和の日	30	胃がん検診(山陽地域) ⑭ 山陽郷土資料館 ⑮ 桜が丘いきいき交流センター ⑯ 片山医院 ☎086-229-2166 ⑰ 吉田医院 ☎954-0202 ⑱ 鈴木医院 ☎952-0205	5/1	胃がん検診(山陽地域)	5/2	胃がん検診(山陽地域) 無料法律相談 13:00～16:00 (産業会館2階ふるさと交流室) 入権・行政相談 10:00～12:00 (熊山保健福祉総合センター)	5/3	⑲ 山陽郷土資料館 ⑳ 桜が丘いきいき交流センター ㉑ あかいわファミリークリニック ☎955-9251 ㉒ 越宗医院 ☎957-3035 ㉓ 岩藤胃腸科外科歯科クリニック ☎952-1166	憲法記念日

スポーツ施設月間スケジュール

4月	4月							4月							4月							山陽ふれあい公園 【利用料金】 ○サークル 高校生以上……400円 中学生以下……200円 ○トレーニンググループ……300円 トレーニンググループのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限りです。初心者講習は、印に行ってください。が電話予約が必要です。 受講料400円 再受講料300円 ☎955-4432								
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21		22	23	24	25	26	27	28	29
屋内プール	10:00～12:00																													
屋内プール	14:00～16:00																													
屋内プール	18:30～20:30																													
屋内プール	9:00～21:00																													
屋内プール	9:00～17:00																													
屋内プール	10:00～12:00																													
屋内プール	14:00～16:00																													
屋内プール	18:30～20:30																													
屋内プール	9:00～21:00																													
屋内プール	9:00～17:00																													
屋内プール	10:00～12:00																													
屋内プール	14:00～16:00																													
屋内プール	18:30～20:30																													
屋内プール	9:00～21:00																													
屋内プール	9:00～17:00																													
屋内プール	10:00～12:00																													
屋内プール	14:00～16:00																													
屋内プール	18:30～20:30																													
屋内プール	9:00～21:00																													
屋内プール	9:00～17:00																													

屋内プール一般開放

トレーニンググループ開放

山陽ふれあい公園

【利用料金】
○サークル 高校生以上……400円
中学生以下……200円
○トレーニンググループ……300円
トレーニンググループのご利用は高校生以上で初心者講習修了者に限りです。初心者講習は、印に行ってください。が電話予約が必要です。
受講料400円 再受講料300円

☎955-4432

吉井B&G海洋センター

今月からプールが利用できます。

【利用料金】

○サークル高校生以上……100円
中学生以下……50円

○トレーニンググループ……100円
トレーニンググループのご利用は高校生以上です。

☎954-2323

全国大会出場(敬称略)

全国大会出場の紹介は、本人の申し出により掲載しています。

平成十九年度第八回全日本中学生バドミントン選手権大会(福岡県)

山陽女子中学校 二年
中永 彩夏(五日市)

高松宮記念杯第四回全日本実業団バスケットボール選手権大会(愛知県)

杉本 智広(山陽三丁目)

第十九回全国高校選抜大会ポート大会(静岡県)

関西高等学校 二年
藤原 頌太(高屋)



お知らせ

スポーツ激励金について

スポーツの振興を図るため、全国規模のスポーツ大会へ参加する赤磐市在住者へ激励金を授与し

ます。

《例》国民体育大会、全国レベルの連盟が主催する全国大会に出場する個人・チーム

申請手続 大会への出場決定から出場までに、交付申請書などを提出してください。

問い合わせ先
○教育委員会スポーツ振興課
☎(955)4432

募集

水中健康教室のご案内 〜アクアビクス〜

さまざまな水中運動による健康づくりとシェイプアップにチャレンジしてみてください。

初めての人もぜひ気軽に参加してください。

期間 五月二十七日〜七月八日の毎週火曜日、全七回
時間 午前十時〜十二時三十分
場所 山陽ふれあい公園屋内プール

対象 市内在住・在勤者
受講料 四千五百円(初回に持参してください)

講師 日本水泳連盟公認コーチ
定員 三十人
締切日 五月九日(金)
申し込み先
○教育委員会スポーツ振興課
☎(955)4432

大会結果(敬称略)

第十九回赤磐市ゲートボール協会杯

開催日 二月五日(火)
開催場所 和気鶴飼谷温泉専用ゲートボール場
参加者数 十チーム五十二人
大会結果

- 優 勝/岩田チーム(山陽)
- 準優勝/赤坂チーム(赤坂)
- 第三位/今井チーム(赤坂)
- 中間賞/混合チーム(赤坂・熊山)
- B・B賞/くぼたチーム(赤坂)

第六回赤磐市卓球大会

開催日 二月十七日(日)
開催場所 高陽中学校体育館
参加者・チーム(人)数

- 団体戦/十六チーム
- 個人戦/Aクラス 十四人
Bクラス 二十五人
初心者クラス 四十人

【団体戦】
○優 勝/商大クラブ
○準優勝/山陽卓球A
○第三位/桜が丘TTC
卓球を楽しむ会A

【個人戦】
Aクラス
○優 勝/岡田 健一
(商大クラブ)
○準優勝/横山 正
(山陽卓親)

○第三位/北川 靖雄
(商大クラブ)

○敗者復活戦優勝
小山 裕司
(商大クラブ)
児子 修一
(卓球を楽しむ会)

Bクラス
○優 勝/杉浦 京子
(桜が丘オレンジ)

○準優勝/紅 義明
(桜が丘TTC)
○第三位/浜 好文
(卓球を楽しむ会)

栗田 樹
(桜が丘中学校)
○敗者復活戦優勝
大塚 康正
(桜が丘TTC)

○優 勝/結城 遥介
(山陽卓親)
○準優勝/倉崎 拓
(桜が丘中学校)

○第三位/池本 巨星
(桜が丘中学校)
富田 友亮
(山陽卓親)
○敗者復活戦優勝
小林 由奈
(桜が丘中学校)

平成十九年度赤磐市冬季バドミントン大会

開催日 二月十七日(日)

開催場所 山陽ふれあい公園体育館
参加者 百六人(男子二十六人、女子八十人)

男子A
○優 勝/実盛和寿・遠藤敏夫
(熊山バドミントン同好会)

○準優勝/高原幸(キリン)・岩藤照将(赤坂バドミントンクラブ)
男子B

○優 勝/山本倫久・山本恭子
(赤坂バドミントンクラブ)
○準優勝/田中健一郎・山崎恵美子
(桜が丘バドミントンクラブ)
女子A

○優 勝/福田ひろみ・猪原美佳
(ピンクフラッツ)
○準優勝/藤原絵美・下山好美
(熊山バドミントン同好会)
女子B

○優 勝/岡部信子・岡部彩矢香
(山陽ジュニア)
○準優勝/伊久弘子・高原由美
(山陽アリス)

○第三位/平松千恵子・広田雅子
(シャトルワークス)
女子C
○優 勝/内山恵梨子・本田紗也香
(熊山バドミントン同好会)

○準優勝/木庭明美・秋山由弥
(桜が丘バドミントンクラブ)
女子D
○優 勝/岡部祥法・三箇健太
(山陽ジュニア)
○準優勝/三箇多貴・沖実雅恵
(山陽ジュニア)

健康

子どもの肥満を予防しよう

現 在日本の小・中学生の十割から十五割が太りすぎといわれており、三十年前と比べても肥満児が、約二倍増となるなど、年々肥満の子どもの割合が増えてきています。

その原因は一体何でしょうか。部屋の中でゲームやテレビに夢中になり、外で思いきり体を動かして遊ぶということが減った

- 自動車普及し、移動にもあまりエネルギーを使わないですむようになった
 - 子どもの好きな食べ物の代表として、カレーやハンバーグ、スナック菓子・焼肉などが挙げられるように、高カロリー・高脂肪食といった食事内容を好むため摂取エネルギーが増えている
 - 好きなときにいつでもコンビニでお菓子やジュースなどが買える恵まれた環境となった
 - 朝食の欠食や不規則な生活習慣、夜更かしをおくる子が増えた
- など複数の原因が重なって子どもの肥満を助長していることが考えられます。

子どものとき太っていると、何が問題なのでしょう。

- 大人の肥満へ移行する傾向が高くなる
 - 子どもでも糖尿病や高血圧、脂質異常などの病気を引き起こしやすくなる
- 大切な子どもたちが肥満であることを悩んだり、病気になるにつらく痛い思いをしたりすることは、我々大人にとって何よりもつらいことではないでしょうか。子どもたちには、健やかに成長し、自信をもって生き生きとその子らしさの輝きを放ちながら、人生を送ってほしいと願うことでしょう。そのためには、やはり子どものころからの正しい生活習慣を身につけさせることがとても大切になります。

例えば、

- ① 野菜や魚、大豆製品などバランスのとれた食事をとる
 - ② 食事・間食の時間をきちんと決め、家族みんなで食卓を囲む
 - ③ 子ども自身が、早寝早起きの規則正しい生活リズムを身につける
 - ④ テレビやゲームの扱いについて家族でルールを決める
 - ⑤ 休日などには、家族でしっかりと体を使った遊びをする
- そして、何より大切なのは、「親のよい生活習慣が、子どもの健康を守る」ということを理解し、大人が子どもの手本となるよう実践してみせることです。ぜひ、ご家庭で一度家族それぞれの生活習慣について話し合う機会をもたれてはどうでしょうか。

人権コラム

第21回

「人権尊重社会の実現に向けて」

皆

さんの一人一人には、人間らしく生きていく権利があります。全ての人々が幸福をめざす権利を持っています。

日本国憲法第十四条では、「すべての国民は、法の下に平等であつて、人種、信条、性別、社会的身分又は門地により、政治的、経済的、社会的関係において、差別されない。」と規定され、法の下での平等を保証しています。

「自分の人権が守られているか」「他の人の人権が侵害されていないか」など、一人一人が身近なことから「人権」について考え、全ての人々がかけがえのない存在として尊重される社会を築きましょう。そのためには、

人権侵害の原因となる

「身元調査」などを拒否しましょう

「聞き合わせ」や「身元調査」はさまざまな差別を助長し、基本的人権の侵害の原因になります。

言うまでもなく、婚姻は両性の合意のみに基づいて行われるべきであり、就職など

は本人の能力や適性によって採否が決定されるべきものです。

さまざまな差別につながる身元調査を行わないとともに、これに応じないようにしましょう。

同和問題解決の障害となる

「えせ同和行為」を排除しましょう

同和問題を口実にして、高額な書籍などの購入強要や不当な金銭要求などを行う「えせ同和行為」の被害が後を絶ちません。

「えせ同和行為」は、差別意識の解消に向けたこれまでの教育や啓発の効果を挙げて覆し、同和問題解決の大きな障害要因となっており、断固排除しなければなりません。

このような不当な要求に対しては、最初から毅然とした対応で臨み、相手に付け入るすきを与えないことが肝要です。きつばりと断りましょう。

インターネット上の

差別書き込みを根絶しましょう

インターネット上の掲示板に匿名性を悪用して、ひぼう・中傷など無責任な書き込みがなされ、これにより差別が助長され、重大な人権侵害を引き起こしています。

差別書き込みは、人権を踏みにするもので、決して許されるものではありません。インターネットで発信された情報により、だれかが傷ついたり、悲しんだりする場があることを十分に考え、一人一人がモラルをわきまえ、差別書き込みを根絶していきましょう。

健康福祉

離乳食講習会

離乳食づくりの基礎を勉強します。(要予約)

日時 四月二十二日(水)

午前十時～十二時三十分

場所 熊山保健福祉総合センター調理室

対象者 四カ月～二歳五カ月児の保護者(託児有)

定員 先着十五人

持参品 エプロン、三角巾

申し込み先

○熊山支所健康福祉課

胃がん検診のお知らせ

四月から、胃がん検診を実施します。検診の詳細な日程などは、四月に配布する「けんこうカレンダー」をご覧ください。

市の検診対象者には、が

本庁代表
☎955-1111
赤坂支所代表
☎957-2222
熊山支所代表
☎995-1211
吉井支所代表
☎954-1111

ん検診の受診票兼問診票をあらかじめ郵送します。なお、受診票兼問診票が届かなかつた人でも検診対象の条件に合えば受診できます。担当課へ申し出るか、当日各種検診会場へ直接お越しいただき受診してください。

なお、大腸がん検診の受診希望者は、検査セットを胃がん検診会場でお渡しします。希望される本人または代理の人は、必ず、検診会場で申し込み、セットをもらってください。

問い合わせ先

- 本庁健康増進課
(山陽保健センター)
☎(955)11117
- 赤坂支所健康福祉課
☎(957)4822
- 熊山支所健康福祉課
☎(995)1293
- 吉井支所健康福祉課
☎(954)1374

母子家庭のために 児童扶養手当

対象者

日本国内に住所があり、次のいずれかに該当する児童(十八歳に達する日以後の最初の三月三十一日までの間にある者または二十歳未満で障害のある者)を監護または養育しているときに、母または養育者に支給されます。

① 父母が婚姻を解消した児童

② 父が死亡した児童

③ 父が重度の障害にある児童

④ 母が婚姻によらないで出産した児童など

ただし、母が公的年金を受給している場合や、児童が児童福祉施設に入所している場合など手当を受けられない場合があります。また、母および同居の扶養義務者の前年の所得による支給の制限があります。

支給額(月額)

- 四万七千七百二十円(児童一人で全額支給の場合)
- 児童一人目は五千円、三人

目以降は三千円加算されます)

児童扶養手当が 変わります

対象者

四月から、支給開始月の初日から起算して五年経過した人などの手当が減額の対象となります。

ただし、次に該当する人は手続きにより減額されません。

① 就労している、または、求職活動などを行っている

② 身体上または精神上的の障害がある

③ 負傷または疾病などにより就業することができない

④ 監護している児童または親族が障害、負傷、疾病や要介護状態などにより、介護する必要があるため就業することができない

手続方法

対象者には市役所から案内を郵送しますので、提出期限までに提出ください。

い。届け出がない場合は、手当の二分の二が減額されます。

○本庁社会福祉課および各支所健康福祉課

特定疾患医療費

「特定疾患医療受給者証」、

「小児慢性特定疾患治療受診券」の交付を受けている人(生活保護世帯に属する人については医師の診断書による)または人工透析を受けている腎不全患者で本市に一年以上住所を有し、かつ居住している人に支給されます。

六万円

問い合わせ先

○本庁社会福祉課

赤磐市障害年金

身体障害者手帳一級から三級保持者、療育手帳所持者で、本市に一年以上住所を有し、かつ、居住している人に支給されます。

赤磐市介護保険事業計画 策定委員会委員 募集

市では、高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせる環境づくりを進めるため、保健医療関係者・福祉関係者・被保険者代表などで構成する「赤磐市介護保険事業計画策定委員会」を設置することになりました。

この事業計画(第4期)の策定委員会では、今後3年間(平成21年～23年)の介護サービスの見込み量や取り組むべき保健福祉事業について定めた「赤磐市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定し、保健福祉サービスの充実と介護保険事業の円滑な運営を目指します。

この事業計画の策定に参加していただく皆様のご応募をお待ちしています。

応募資格 40歳以上の赤磐市在住者で、平日、昼間の会議に出席可能な人

募集人数 被保険者代表者2人以内

任期 平成20年度の計画策定が完了するまで

応募方法 任意の用紙に「高齢者介護」に関する考えを800字以内にまとめ、住所・氏名・年齢・電話番号・職業などを記入し、本庁介護保険課または、各支所健康福祉課まで提出してください。(郵送可)

募集期間 4月30日(水)まで
選考結果は各個人あて通知します。

問い合わせ先 本庁介護保険課 ☎955-1116

要介護高齢者および重度身体障害者などの外出

リフトタクシー券のご利用について

ただし、国、県などから公的給付などを受けている人、施設に入所している人は支給を受けられません。
支給額(年額)
四万二千元
問い合わせ先
○本庁社会福祉課

を支援するためにリフトタクシー券を交付していただきます。
対象となる人
市内に住所を有する人で、寝たきりなどの状態にあり、車いす用のリフトなどを装備した福祉車両でなければ移送が困難な人。
交付
一枚三千円のチケットを年間十二枚交付します。
申請方法
窓口で申請書にご記入いただきます。その際、印

鑑を持参ください。
なお、同券は即日交付できませんので、あらかじめ申請してください。

問い合わせ先
○本庁社会福祉課
☎(955)1115
○赤坂支所健康福祉課
☎(957)4822
○熊山支所健康福祉課
☎(995)1293
○吉井支所健康福祉課
☎(954)1374

国保・年金

国民年金の学生納付
特例申請手続の簡素化

毎年四月から国民年金加入者で学生の人は「学生納付特例制度」を利用していただいています。今年四月からは、毎年二月下旬までに学生納付特例の承認を受けた人のうち、翌年度以降も引き続き

学予定者の人には社会保険庁から該当者に八ガキ形式の申請書が届くようになります。
なお、新規に申請される人や通知が届かない人は今までもおり市役所まで学生証明(写し可)をご持参の上、本庁または各支所まで申請願います。

問い合わせ先
○岡山東社会保険事務所
☎086(270)7928

宇野自動車

赤磐循環バス運行を開始

山陽団地・桜が丘地域と山陽地域中心部を結ぶ宇野自動車株式会社の赤磐循環バスは、3月20日(木)から運行を開始しました。

フリー乗降区間の設定や、施設への乗り入れなどにより使いやすくなっていますので、買物や通院など外出の際にご利用ください。

なお、運行経路・時刻表は、本庁企画課、桜が丘いきいき交流センターなどに置いています。



問い合わせ先
宇野自動車株式会社
☎086-225-3311

募 集

手話奉仕員養成講座 受講者募集

手話の入門講座を開講します。手話を勉強してみたい人は、ご参加ください。今回の講座は、初心者を対象にしています。

日時 五月九日(金)開講
毎週金曜日全二十回
午後七時～九時

場 所 中央公民館
対象者 市内在住・在勤の十八歳以上の人

定 員 二十人(先着順)
受講料 無料(教材代など実費は個人負担)

申込期間 四月二十五日(金)まで
問い合わせ・申し込み先

○本庁社会福祉課
☎(955)1115

救命講習へ参加しませんか？ 救命の主役はあなたです

大切な人・大切な命を守るために、適切な応急手

当てが出来るようになりませんか。年齢・性別は問いません。奮ってご参加ください。

日時 四月二十七日(日)
午前九時～正午

場 所 赤磐市消防本部
二階会議室

受講人数 十人程度
申込期限 四月十日(木)

参加費 無料
問い合わせ先

○消防本部警防課救急係
☎(955)2244
FAX(955)7673
keibo@city.akaiwa.lg.jp

河川モニター募集

河川愛護の普及および河川の適正な維持管理に努めるため、地域の人々と河川管理者の連携を深める目的で河川愛護モニターを募集します。

応募資格 吉井川の近隣に住み、河川に関心のある人

任期 七月一日から一年間
募集人員 二人

募集期間 六月一日まで
応募方法など詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先
○国土交通省岡山河川事務所占用調整課
☎086(223)5101

資源回収活動団体の登録は六月末までに

ごみの減量と再利用を図るために、赤磐市では資源回収団体の登録を毎年行っています。

今年度、実施予定の団体は、六月三十日(月)までに本庁環境課または各支所市民生活課に資源回収推進活動登録申請書を提出してください。

対象団体

- ①自治会、PTA、子供会などの地域住民で構成する団体
- ②回収を年二回以上実施する団体
- ③営業目的でない団体

問い合わせ先

○本庁環境課および各支所市民生活課

平成20年赤磐市火災・救急発生状況(2月)

	火 災 別				計	救 急 別				計
	建物	林野	車両	その他		交通	急病	一般	その他	
本署	(1)	(0)	(0)	2(2)	2(3)	7(22)	45(97)	8(16)	13(24)	73(159)
東出張所	(0)	(0)	(0)	1(1)	1(1)	3(9)	13(38)	3(4)	4(7)	23(58)
北出張所	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	1(1)	9(28)	2(8)	1(2)	13(39)
計	(2)	(0)	(0)	3(3)	3(5)	11(32)	67(163)	13(28)	18(33)	109(256)

()にあつては平成20年の累計を示す。

平成20年赤磐市交通事故発生状況(2月)

年	区分	総件数	人身件数	死亡者数	重傷者数	軽傷者数	物損件数
20年2月中		85	21	0	1	26	64
19年2月中		84	26	0	1	30	58
増 減		+1	-5	±0	±0	-4	+6
20年2月末		177	43	0	3	58	134
19年2月末		170	47	0	4	57	123
増 減		+7	-4	±0	-1	+1	+11



無事故・無違反 優良運転者募集

平成二十年秋の交通安全全県民運動期間中に表彰される優良運転者の申請を受け付けます。

表彰の種別など

種別	区分
業務優良 運転者	・五年表彰 ・十年表彰 ・十五年表彰
一般優良 運転者	・十年表彰 ・二十年表彰

- 表の期間以上、無事故・無違反で自動車を運転し他の模範となる人
- 業務優良運転者とは、仕事でおおむね毎日二時間以上(二時間未満の人は一般優良運転者とみなします)自動車を運転している人。
- 初めて申請する人は、五年表彰(一般優良運転者は十年表彰)から申請してください。

指定ゴミ袋

取扱店

4月からの地区ごとの指定ゴミ袋取扱店は次のとおりです。購入に際しては必ず自分の住んでいる地域の袋であることを確認して購入してください。

[山陽地域]

藤本商店 太田商事 セブンイレブン岡山山陽団地口店 岡山東農業協同組合山陽支店 山陽マルナカ山陽店 くすりのラブ山陽町店 おかやまコープコープ山陽 ヤマザキショップオカダ イズミ山陽店 ハピーマートハピッシュ山陽店 ファミリーマート山陽中島店 緑屋 ナンパ山陽店 リックコーポレーションタイム山陽店 花房商店 セブンイレブン赤磐五日市店 ノアスギモト ウチダ酒店 岡山東農業協同組合西山支店 トシオカ化粧品店 小竹森商店 サンフレッシュ太田 ざ・ほわいと きんぐ桜が丘店 キムラヤのパンネオポリス山陽専売店 ファミリーショップみやこ マックスパリュ桜が丘店 ザグザグ町苅田店 ローソン桜が丘西2丁目店

[赤坂地域]

福島商店 赤坂ストアー ハピーマート赤坂店 ザグザグ町苅田店 セブンイレブン赤磐町苅田店 岡山東農業協同組合赤坂支店 くりまさ コメリハードアンドグリーン赤坂店 サークルK岡山赤坂店 Yショップきしもと 湯原商店 末平ストアー 岡山東農業協同組合笹岡支店

[熊山地域]

松田商店 河本商店 にしやま マックスパリュ桜が丘店 オカヤマ商事 岡山東農業協同組合可真支店 サークルK岡山熊山店 小野田ふれあい市場 花谷商店 コメリハードアンドグリーン熊山店 岡野商店 我澤商店 岡山東農業協同組合熊山支店 Aコープ中国・Aコープくまやま店 ナンパ山陽店

[吉井地域]

高倉商店 ハピーマート吉井店 LIFE・SQUARE ティオ吉井店 中務商店 堤商店 黒田商店 佐々奈美 河相商店 平井商店 平尾商店 秋山商店 岡山東農業協同組合仁美支店 ジュンテンドー吉井店

[問い合わせ先]

本庁環境課 ☎955-5347
赤坂支所市民生活課 ☎957-4823
熊山支所市民生活課 ☎995-1214
吉井支所市民生活課 ☎954-1183

申込期限

四月三十日(水)

必要書類

① 申請書類

② 無事故・無違反証明費郵便為替申込用紙で郵便局から自動車安全運転センター岡山県事務所へ申請してください。七

百元と郵便振替払込料

金が必要)

提出先(問い合わせ先)

○ 赤磐警察署交通課

☎(952)0029

○ 本庁協働推進室

☎(955)4783

国税専門官募集

国税庁では、国税専門官を募集しています。

受験資格

① 昭和五十四年四月二日から昭和六十二年四月一日生まれの人

② 昭和六十二年四月二日以降生まれの人で次に

掲げる人

● 大学を卒業した人および平成二十二年三月までに大学を卒業する見込みの人

● 人事院が前述と同等の資格があると認める人

受験受付期間

四月一日(火)～四月十日(月)(四月十四日まで)

の通信日付印有効)

最終合格発表日

八月二十九日(金)

受験申込書、受験案内お

よびパンフレットの請求、問い合わせ先

○ 広島国税局人事第二課

試験研修係

〒730 8521

広島市中区上八丁堀六ノ三

☎082(221)9211

またはお近くの税務署へ

ホームページアドレス

○ 国税庁

<http://www.nta.go.jp>

○ 広島国税局

<http://www.nta.go.jp/hiroshima>

きれいな町づくりを
しませんか?

地域の清掃美化に取り組むアダプト団体を募集

「アダプト」とは養子縁組という意味です。私たちの身近な道路や河川などの世話をしてきれいな町にしませんか。

問い合わせ先

○ 本庁環境課および各支所市民生活課

お知らせ

和気北部衛生施設組合 クリーンセンター 休業のお知らせ

和気北部衛生施設組合
クリーンセンターが次の
日程で休業します。
収集およびクリーンセ
ンターへの持ち込みがで
きませんのでご注意ください。
さい。

休業日

五月三日(土)・六日(火)

問い合わせ先

- 和気北部衛生施設組合
☎0869(92)0809
- 熊山支所市民生活課
- 吉井支所市民生活課

光化学オキシダントについて

気温が高く風の弱い日
中に、自動車の排気ガスや
工場の煙などに含まれる
大気汚染物質が太陽の強
い紫外線を受けると、大気
中に「光化学オキシダント」
が発生します。

光化学オキシダントは、
目に見えませんが、濃度が高
くなると、目がチカチカし
たり、のどの渇きを覚えた
りするなど、健康被害が発
生することがあります。
岡山県では、平成十八年
度には三十年ぶりに健康
被害の届け出がありました。
岡山県では、毎年五月
十日から九月十日を「大
気汚染防止夏期対策期間」
と定め、監視を強化する
とともに、光化学オキシダ
ントの濃度が高くなった
ときは、「オキシダント情
報」や「オキシダント注意
報」などを発令して注意
を呼びかけています。
赤磐市では、注意報な
どが発令されたときには、
幼稚園・小学校・中学校・保
育園・福祉施設などに情
報提供しますので、注意報
などが発令されたら次の
ことに気をつけてください。
●子どもや、高齢者、体調
の悪い人は屋内で休む
●水泳やランニングなど
屋外での激しい運動を
控え、屋内での活動に切
り替える

相談

相談は無料で秘密は堅く守られます。
市内いずれの地域でも各相談を受けられます。



	日 時	場 所	相談内容	問い合わせ先
山陽地域	4月4日(金) 午後1時～4時	山陽産業会館2階 ふるさと交流室	【無料法律】(1人30分) 岡山弁護士会所属弁護士 奥田哲也・賀川進太郎 要予約	【無料法律】【人権】 ●本庁市民課 ☎955-1114 【行政】【消費生活相談】 ●協働推進室 ☎955-4783 【心配ごと】 ●社会福祉協議会山陽支所 ☎955-8877
	5月2日(金) 午後1時～4時			
	4月9日(水) 午後1時～4時	本庁2階 第1会議室	【人権】【行政】 【消費生活相談】 すべて予約制	
	4月15日(火) 午後1時～3時	山陽総合福祉 センター1階相談室	【心配ごと】	
赤坂地域	4月23日(水) 午前10時～午後3時 心配ごと相談は 午後1時～3時	赤坂健康管理 センター	【人権】【行政】 【無料法律】(1人30分) 岡山弁護士会所属弁護士 要予約 【心配ごと】	【人権】【行政】【無料法律】 ●赤坂支所市民生活課 ☎957-4821 【心配ごと】 ●社会福祉協議会赤坂支所 ☎957-2334
熊山地域	4月4日(金) 午前10時～正午	熊山保健福祉 総合センター	【人権】【行政】	【人権】【行政】 ●熊山支所市民生活課 ☎995-1214 【障害者】 ●熊山支所健康福祉課 ☎995-1293 【心配ごと】 ●社会福祉協議会熊山支所 ☎995-2336
	4月18日(金) 午後1時～3時			
	5月2日(金) 午前10時～正午			
吉井地域	4月16日(水) 午後1時～3時	仁美農村振興 センター	【人権】【行政】 【身体障害】【知的障害】 【心配ごと】	【人権】【行政】 ●吉井支所市民生活課 ☎954-1183 【身体障害】【知的障害】 ●吉井支所健康福祉課 ☎954-1374 【心配ごと】 ●社会福祉協議会吉井支所 ☎954-2533

●屋内では窓を閉めるなどできるだけ外気が入らないようにする

●情報や注意報などの発令状況を報道機関などで確認するよう努める

問い合わせ先

○本庁環境課

問い合わせ先

○本庁環境課

☎(955)5347

○赤坂支所市民生活課

☎(957)4823

○熊山支所市民生活課

☎(995)1214

○吉井支所市民生活課

☎(954)1183

くまやまふれあいセンター 休館日変更のお知らせ

四月から赤磐市くまやまふれあいセンターの休館日が変わります。

休館日

月曜日(熊山図書館休館日も月曜日です)

問い合わせ先

○熊山公民館

☎(995)1360

不審な訪問点検 業者にご注意!

最近、「市の紹介で宅地内の排水管を点検に来た」と、業者が訪問することがあるようですが、市から業者に依頼して、排水管の点検をすることは一切ありません。

宅地内の排水設備は皆さんが管理するものであり、排水管の定期的な点検や清掃は管理上好ましいことですが、すぐに清掃や消毒が必要とは限りません。業者に勧められても、慌てずゆっくり考えて対処してください。

少しでも不審に思われたら、お問い合わせください。

問い合わせ先

○本庁下水道課

☎(955)2942

○岡山県消費生活センター

☎086(226)0999

赤磐市営住宅公募のご案内

市営住宅4戸で入居希望者を募集します。入居要件については、本庁建設課または下記の支所までお問い合わせください。

入居申込書は内容を確認しますので本人または家族の人が、所轄する支所へご持参ください。申し込み多数の場合は抽選となります。

[募集期間]4月11日(金)~4月25日(金)

①東窪田団地(東窪田351)

- ▶戸数/1戸 ▶規格/3DK
- ▶家賃月額(入居時)/17,800円~29,400円
- ▶共益費/5,000円

②坂辺団地(坂辺100)

- ▶戸数/1戸 ▶規格/3DK
- ▶家賃月額(入居時)13,800円~22,800円
- ▶共益費/5,000円

①②問い合わせ・申し込み先

赤坂支所産業建設課 ☎957-4824

③仁掘団地(仁掘中858)

- ▶戸数/1戸 ▶規格/3DK
- ▶家賃月額(入居時)/17,200円~28,600円
- ▶共益費/5,400円

④庄谷団地(黒本170)

- ▶戸数/1戸 ▶規格/3DK
- ▶家賃月額(入居時)/15,500円~25,600円

③④問い合わせ・申し込み先

吉井支所産業建設課 ☎954-1366

固定資産税の縦覧・閲覧

縦覧

平成20年度の固定資産縦覧帳簿の縦覧期間は次のとおりです。縦覧できるのは固定資産税の納税義務者です。赤磐市内の固定資産評価額を縦覧することができます。

縦覧期間/4月1日(火)~6月2日(月)

午前8時30分~午後5時

(市役所閉庁日を除く)

縦覧場所/本庁税務課および各支所市民生活課

閲覧

ご本人の課税台帳についての閲覧もできますので、ご自分の資産の状況をお確かめください。閲覧できるのは固定資産の所有者・納税管理人および閲覧の委任を受けた人です(法人の場合は、その資産を管理する職にある人および閲覧の委任を受けた人)。ご自分の借地・借家物件についても閲覧できます。

なお、縦覧期間以外(6月3日以降)は閲覧手数料300円が必要となります。

納期限

平成20年度の固定資産税納期限は次のとおりです。

- 第1期...6月2日(月)
- 第2期...7月31日(木)
- 第3期...9月30日(火)
- 第4期...12月1日(月)

問い合わせ先

本庁税務課資産税係 ☎955-0952

和気鵜飼谷温泉からの お知らせ

四月一日より一部料金の
改定をします。皆さんの
ご理解とご利用をお願い
します。

温泉入浴料(一回)

- 大人 五百円 六百元
- 小人 三百円 三百五十円
- 幼児 百円 百五十円
- 高校生以上 四百円 五百円
- 中学生以下 二百円 二百五十円

プール利用料(一回)

- 高校生以上 四百円 五百円
- 中学生以下 二百円 二百五十円

問い合わせ先

和気鵜飼谷温泉
☎08669(92)9001

ふれあい公園 開園記念無料開放

四月二十九日(昭和の日)、
仲間と家族でスポーツを
楽しみましょう。
無料開放施設と時間
メインアリーナ
午前九時三十分～
午後四時三十分

種目: バドミントン、卓

球、ショートテニスなど
○三十分ごとの入れ替え
制

○用具の貸し出しもあり
ます。

屋内プール

① 午前十時～正午

② 午後一時～四時

トレーニングルーム

午前九時三十分～

午後四時三十分

初心者講習終了者のみ

問い合わせ先

○スポーツ振興課

☎(955)4432

はかりの定期検査を受けましょう

取引または証明に使用されているはかり(家庭用を除く)は、計量法により2年に1回の定期検査を受けることが義務付けられています。

市内のはかりについて、次のとおり定期検査を実施しますので、これに該当するはかりは、必ず受検してください。

なお、出荷時に農協などで再計量を受けるものは、任意検査です。

検査は、はかりの種類によって異なりますが有料です。

検査対象

- 商店、事務所、農協などにある商売用はかり
- 病院、医院、薬局などの業務用はかり
- 学校、幼稚園、福祉施設などの体重測定用はかり
- 宅急便取次店の料金特定用はかり

問い合わせ先 岡山県計量協会 ☎086-241-5182

定期検査予定表

地域	場所	期	日
吉井	仁堀出張所	5/8(木)	10:00～11:30
	山方研修センター	"	13:00～15:00
	吉井支所	5/9(金)	10:00～12:00
熊山	熊山支所	5/12(月)	10:00～12:00
	岡山東農協可真支店	"	13:30～15:00
赤坂	岡山東農協赤坂支店	5/13(火)	10:00～12:00
	"	"	13:00～15:00
	岡山東農協笹岡支店	5/14(水)	10:00～12:00
山陽	"	"	13:00～15:00
	山陽産業会館	5/15(木)	10:00～12:00
	"	"	13:00～15:00
	高月公民館	5/16(金)	10:00～12:00
	西山公民館	"	13:30～15:00

みんなで考えようリサイクル

⑧ 容器包装類の再商品化

下の表は、赤磐市が容器包装リサイクル法に基づき収集する容器包装類(ペットボトル・白色トレイ・プラスチック製容器包装・ガラスびん)について、財団法人日本容器包装リサイクル協会(以下、容リ協会)に再商品化を委託契約しているものです。(平成19年度契約分)

また、容リ協会が行う再商品化は、容リ協会の指定する再商品化事業者が行います。再商品化事業者については、みんなで考えようリサイクル⑤でも紹介しましたが、容リ協会の委託を受けて再商品化を行う事業者で、市町村の指定保管施設ごとに毎年入札によって決定されます。

容器包装類	再商品化事業者	処理の状況
ペットボトル	日本合繊(株)御領工場 広島県福山市	フレーク状(ペットボトルを破砕・異物除去・洗浄・乾燥したものに)処理
白色トレイ	(株)エフピコ福山 広島県福山市	回収されたトレイを原料であるペレット状にし、それを使って再びトレイ(白トレイ・色トレイなど)を生産
プラスチック製容器包装	(株)広島リサイクルセンター 広島県三原市	ペレット状にし、製品に加工(擬木・コンテナ・キャリア・ごみ箱・衣類・卵パック・ブロックなど)
無色のびん	日進興業(株)大津工場 兵庫県姫路市	カレット状(びんを粉砕・異物除去・洗浄・乾燥したものに)処理
茶色のびん		
その他の色びん		

吉井城山さくらまつり

期 間 4月1日～14日
時 間 午前10時～午後9時
主 催 城山公園さくらまつり実行委員会

花見客大歓迎!

夕方からはぼんぼりの下で夜桜も楽しめます。

市民の皆さん、おそろいでお出かけください。
城山公園さくらまつり実施期間中の6日(日)は城山公園まつりも同時開催! お抹茶・地酒・おでん・お餅のサービスもあります。

第21回 城山公園まつり

日 時 4月6日(日) 午前10時～午後3時
場 所 吉井城山公園内
主 催 城山公園まつり実行委員会

城山公園まつりでは、郷土芸能の披露、お楽しみ抽選会など盛りだくさんのイベントやテント村の出店・ゲームなどがあります。ご家族連れで、桜の見ごろの城山公園で春の1日をお楽しみください。

その他

6日は一般車両は上がれませんので、吉井支所駐車場および吉井海洋センターよりバスで送迎します。

問い合わせ先

吉井支所・産業建設課内
城山公園まつり実行委員会事務局
☎954-1319



「守ろうやあ あなたもわたしも 交通ルール」

4月6日から15日までの10日間、県下一斉に「春の交通安全県民運動」が実施されます。また、4月10日は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

【最重点目標】

子どもと高齢者の交通事故防止

【重点目標】

- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶
- 交差点における正しい通行の徹底

子どもの事故で最も多いのは「とび出し」です。道路は危険とわかっていても遊びに夢中になるとついとび出してしまいます。とび出してはいけないうちから繰り返し教えることが大切です。

高齢者の皆さんは、夕方や夜間に外出する時

は夜光タスキなどの反射材を身につけましょう。車を運転する人は、高齢運転者標識をつけ、安全運転を心がけましょう。

また、ドライバーの皆さんへお願いします。運転中に自転車に乗っていたり、歩いたりしている子どもや高齢者を見かけたら、速度を落として十分安全を確かめてから進みましょう。

交通安全は、一人一人が思いやりの心を持って行動することが大切です。この県民運動の期間中に、家庭・地域、学校や職場で交通安全について話し合い、みんなで事故や違反のない赤磐市にしましょう。

道路を渡るときは注意してネ。



このコーナーでは、
皆さんからの投稿を
お待ちしております。

読者のページ

秘書課公聴広報係 ☎955-4770



山陽空手クラブ
高陽中学校の格技場で練習が始まったのは約二十年前。三歳から始めた女の子や、小学校に入ってから始める子もいて、にぎやかに活発な姿を見せてくれています。見守る保護者たちも、元気に続けてほしいね」と声をそろえています。
空手道は心と体が一緒に鍛えられ、一生続けられるスポーツです。「自立心」を育て、大きな声で返事やあいさつができるようになります。
現在メンバーは十人余り。もっと仲間が増えて元気に活動ができるよう願っています。
【練習日】毎週日曜日 午後六時～八時
【場 所】高陽中学校格技場
興味のある人は見学に来てください。
【問い合わせ先】
支部長 赤木 高教
☎(955)27588

赤磐市文化協会熊山支部 四十周年記念芸能発表 (春の文化祭)

【日 時】四月二十九日(火)
午前十一時～午後四時
【場 所】くまやまふれあいセンター
【内 容】
赤磐市文化協会熊山支部芸能部門の発表会
【発表グループ】
日本琴、剣詩舞、日舞、詩吟、民踊、桜が丘民踊
すずらん会、カラオケ、社交ダンス、民謡
【問い合わせ先】
熊山公民館
☎(955)13600

赤坂俳句教室 (講師 難波 勉)

生かされて感謝の日々や年暮るる……………青木 房子
酷寒や湯舟に浸り瞑想す……………井上 哲弥
他界なるひとの瞬き寒北斗……………岩 藤 初恵
憂きことはみんな忘れて草の花……………尾崎 頼子
独り居も七年過ぎぬ夜なべの灯……………越 宗 英子
知らずともよきこと数多冬籠……………小 西 清美
相伴の箸の一味寒の鮎……………坂 本 千代香
余寒なほ橋ゆく人のみな寡黙……………谷 井 妣 榔子
冬ざれや赫き実ふたつ小鳥食む……………塚 本 幸子
矢置台もろ肌脱いで弓始め……………萩 原 芳身
雪を呼ぶ雪の残りし山の陰……………福 井 和男
娘を呼びて出れば冬虹うすけり……………藤 原 信子
おさまりし春の嵐や辻地蔵……………三 宅 康江

あなたも裁判員になるかも知れません 学びませんか、裁判員制度!!

私たち市民の自由や権利と深くかかわる刑事裁判。そこに市民が参加して判決の内容を決める制度が、世界各国で導入され、定着しています。いよいよ日本でも、市民が刑事裁判に参加する裁判員制度がスタートします。
【日 時】五月十一日(日) 午前九時～午後零時三十分
【会 場】赤坂健康管理センター「多目的ホール」
【講 師】検察官と弁護士
【内 容】
○裁判員制度説明 ○裁判手続をDVDで視聴 ○模擬評議・評決
(参加者の中から数名裁判員になっていただきます)
【申込締め切り】四月三十日(水)
【主 催】赤磐市女性の会
【後 援】赤磐市・赤磐市教育委員会
【問い合わせ先】赤坂公民館内女性の会係 ☎(957)2211

一口メモ

山陽支部

菜の花のからしマヨあえ



寒さに耐え、冬の間エネルギーをしっかりとため込んだ春野菜は、新陳代謝を活性にし、たまった老廃物を体外に出して体を目覚めさせてくれます。

今回ご紹介する菜の花には、体の抵抗力を高める働きがあり、季節の変わり目で、体調を崩しやすいこの時期に食べてほしい食材の一つです。

材料(4人分)

- 菜の花...1束
- マヨネーズ...大さじ2
- 粒マスタード...小さじ2
- 練り辛子...小さじ1/2
- ポン酢...大さじ1
- 白ごま...小さじ1

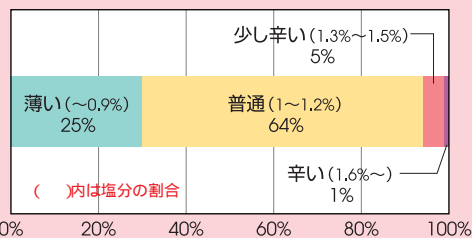
作り方

- ①鍋に湯をわかし、菜の花をさっとゆでる。水に放ってあら熱をとる。水気を絞り、3センチくらいに切りそろえる。
- ②タレの材料を混ぜて菜の花を和える。

栄養改善協議会では減塩活動の一つとして味噌汁の塩分測定を行っています。味噌汁は塩分に気を付けさえすれば、とても体によい食べ物です。

春野菜をたっぷり入れた味噌汁で、旬の野菜の栄養をしっかりとってみたいかがでしょうか。

<平成19年度塩分測定結果>



” ようこそ 先輩！ “ の募集

山陽東小学校創立三十周年記念式典にむけて、実行委員会では、次のことについてご存知の人からの連絡をお待ちしています。

- 出身者で芸術、スポーツなどで活躍されている人
- 出身者で先生をされている人
- 当時の先生をご存知の人
- 昔の学校の様子を、ご存知の人

【連絡先】

山陽東小学校 教頭
 ☎(955)1911
 FAX(955)9122



国際ソロプチミスト赤磐 チャリティボウリング 大会のご案内

奉仕活動の一環としてチャリティボウリング大会を開催します。

【日時】五月十六日(金)

受け付け/午後六時三十分
開 始/午後七時

【場所】コーシボウル

瀬戸内市長船町長船

☎0869(26)2223

【会費】二千五百円

【定員】百二十八人(先着順)

【申込締切】四月三十日(水)

【後援】赤磐市

【問い合わせ・申し込み先】

チャリティボウリング大会実行委員長

金光久子

☎・FAX(995)0245

赤磐市アダプト事業に参加して

私が加入している、山陽1・3エコクラブ(メンバー二十数人代表湯浅完治)は、山陽一、三丁目有志により、平成十六年に山陽町アダプト事業認定団体として発足しました。

活動は岩田公園、岩田大池北側法面および山陽一、三丁目内の幹線道路に不法投棄された家庭ごみなどの回収を行い、環境美化に努めています。

エコクラブ活動

平成十九年度六回目の活動は二月十七日、連日の寒波により寒い早朝でしたが、午前八時には二十人のメンバーが集まり、扇風機、炊飯器、古タイヤ、ガラス、ビールの空き缶などの不燃ごみとペットボトルや紙類などの可燃ごみを写真のとおり回収し、市に処分をお願いしました。

過去四年間、ビールの空き缶二個を二一ル袋に入れ、岩田大池の北側斜面に投棄し続ける人がいること。真に人のさかの悲しさを思うこのごろです。(上田安行)



まちのわだい

2月・3月のできごと

賢い消費者になろう

赤磐市生活を考える消費者のつどい開催

二月十四日(木)、中央公民館で赤磐市消費生活問題研究協議会主催による「生活くらし」を考える消費者のつどい」が開かれました。

老後生活をいつまでも健康で過ごすために、自分に合った物品(ころばぬ先の杖など)の補助で賢い消費者になろうと「モア」を交えわかりやすい講演が市役所社会福祉課の職員により行われました。

一方、ステージでは、古い着物や洋服をリファームしたファッションショーを開催。講座室では、不要な物を利用して作った洋服や手提げかばん壁掛け、小物などが展示され、参加者たちは手に取るなどして興味深く見ていました。



◀ 老後生活をいつまでも健康で



▶ 展示作品



笑顔がいっぱい

白銀にシユプール

ふれあいスキーバス

スキー協会では二月十六日(土)、大山榎水高原スキー場へ日帰りで「ふれあいスキーバス」を行いました。

子どもから大人まで四十七人が参加。初級者を中心にスキー教室を行いました。

雪の降るコンディションでしたが、午前中のスキー教室を終えた参加者も午後からはそれぞれ自由に滑って、楽しいひとときを過ごしました。

参加者からは、「楽しかった」「また参加したい」などの声がありました。

親子で食について考える

ついでに考える

笹岡保育園で食育講習会

二月八日(金)、東備地域食育推進事業のモア地域として親子食育教室を開催しました。

食へることの大切さを、岡山県栄養士会東備支部の皆さんによる楽しい寸劇で園児たちに伝え、保護者向けには講話がありました。

その後、親子でフップおにぎりを作り、栄養士の献立によるフランス満点の給食と一緒にいただきました。親子の輪に栄養士が加わり、食事談義に花を咲かせました。



親子で楽しい会食

交通安全への気持ちも新たに

穂崎地区総会で交通安全教室

二月十一日(月)、穂崎地区総会で区民約八十人を対象に、交通安全教室を開催しました。

赤磐警察署の交通課から、「県道岡山美作線の拡張にもない、穂崎本線との交差点付近は大変危険な場所となるため、穂崎地区の住民の皆さんには通行する際、特に農耕車で通行する場合は、十分に気を付けてください」とお話がありました。

参加者は、警察官に熱心に質問するなど、交通安全について、気持ちを新たにしました。

交通事故死ゼロを目指す日

市内で街頭啓発

内閣府が二月二十日と四月十日を、「交通事故死ゼロを目指す日」と定め、赤磐市では二月十八日と二十日に街頭啓発を実施しました。

十八日(月)はイズミ山陽店、二十日(水)はマルナカ山陽店で、

赤磐警察署、交通警察協働員、交通安全協会、交通安全対策協議会、交通安全全母の会のメンバー約二十人が参加し、「安全運転に心がけてください」と買い物客に啓発物品を手渡しました。



街頭啓発で「交通事故死ゼロ」を訴える会員

赤磐市スポーツ振興フォーラム

2月24日(日)、「赤磐市の地域づくりにおけるスポーツの果たす役割」をメインテーマとして、赤磐市スポーツ振興フォーラムが開催され、赤磐市体育協会をはじめ、市内スポーツ関係者や市民約180人が参加しました。

実践発表で「子どもの体力向上実践事業」の成果や課題を山陽北小学校の小川校長が発表され、学校体育のあるべき姿や、運動の好きな子どもを育てる工夫の大切さについて述べられました。

シンポジウムでは花田教育長が青少年健全育成、高見運動療法指導士が幼児と親の関係、小川校長が学校現場、それぞれの観点で、赤磐市の現状が述べられました。それらの意見を受けスポーツ団体を作る地域主体の取り組みの必要性などについて大橋岡山大学教育学部教授が意見を述べられました。

終わりに松江体育指導委員長が、このフォーラムを契機として赤磐市のスポーツ振興を地域みんなで考えていく気運がたかまればとまとめられ会を終了しました。



熱心に意見が交わされたフォーラム



「すこやか賞」を受賞したメニュー

朝食コンクールで「すこやか賞」受賞

高陽中2年・井原彩香さん

生活リズム向上のためには不可欠な要素である朝食の大切さを啓発するために、岡山県教育委員会が主催した「我が家の朝食、自慢コンクール」で732点の応募の中、高陽中学校2年生の井原彩香さんが考えたメニューが「すこやか賞」を受賞しました。

井原さんはなるべくたくさんの赤磐市産の食材を使った献立として、「ひじきごはん・馬鈴薯グラタン・桃のシャーベット」を考えました。第二次審査では実際に本人が会場で料理をし、審査が行われ、「人前で料理を作るのは初めての体験で、とても緊張しました。ほかの人の料理を試食できて勉強になりました」と、そのときの様子をふりかえっていました。

また、このコンクールに学校単位では、高陽中学校から県下では最大の応募がありました。

二十一世紀・新しい時代の健康教育 推進学校表彰「優良校」受賞

山陽北小学校

平成二十年二月、山陽北小学校 小川善史校長・四百五十九人（が二十一世紀・新しい時代の健康教育推進学校表彰「優良校」を受賞しました。

これは、学校保健の充実・発展のため健康教育の推進に積極的に取り組み、成果を上げている学校を表彰するものです。

平成十九年度、全国で岡山県からは最優秀校として小学校一校、優秀校として中学校一校、優良校として山陽北小学校が一校、選ばれ受賞しました。

山陽北小学校では、「心身ともに健康で、調和のとれた児童を育てる」を健康教育目標として、教育活動全体を通して児童の体力を向上させ、生活習慣を改善していくことを行ってきました。そして、活動を通じて健康・安全で活力のある生活を送るための基礎を培うことを目指し、保護者や地域の人と連携を図りながら健康教育を進めてきました。今回の表彰はその取り組みが評価されたものです。



表彰状と記念品



元気に校庭を駆ける児童たち

百歳おめでとう

平松治子さん（小瀬木）

三月九日（日）、荒嶋市長らが四日に百歳を迎えられた平松治子さんをご自宅にお訪ねしました。市と県から記念品が贈られ、市長が花束を渡すと、「ありがとうございます」と、笑顔で受け取られていました。

平松さんは、十九歳で小瀬木に嫁いでこられ、農業をしながら六人のお子さんを育てられました。現在は、息子さん夫婦とお孫さん家族（ひ孫二人）とにぎやかに暮らしておられます。

長生きの秘けつは、体を動かすこと、好き嫌いなく食事をすることだそうです。

是松住雄さん（是里）

三月九日（日）、荒嶋市長らが十日に百歳を迎えられる是松住雄さんを入所先の吉井川荘にお訪ねし、市と県から記念品が贈られました。

是松さんは、五人兄弟の長男として是里に生まれ、建築の修行をし、昭和二年に仁堀小学校本館（現在の赤磐市吉井郷土資料館）の建設にも携わったということです。

最近体調を崩されている是松さんですが、長生きの秘けつは、食事は好き嫌いなく腹八分目を心がける、適量の晩酌、おいしいときにやめる、社会情勢に関心を持ち、新聞などを熟読する、規則正しい生活をするのだそうです。



青少年健全育成推進大会

二月二日(土)、中央公民館で赤磐市青少年健全育成推進大会が開かれ、明るい家庭づくり作文の表彰式や発表会、弁論の発表、記念講演がありました。

大会には約二百人が出席し、「明るい家庭づくり作文」の小、中学生の部で最優秀賞に輝いた児童生徒の皆さんが心温まる作文発表を行いました。

また赤磐市中学校弁論大会で最優秀賞を受賞した吉井中学校の竹内大介君が、「人と人との架け橋になりたい」というテーマで発表し、併せてテレビのワンポイント英会話で有名なアントン・ウィッキーさんより、「人つくりから環境つくり〜ウィッキー流子供育て方〜」という演題で、会場と一体でユーモアをまじえ講演をしていただきました。

入賞者は次のとおりです。(敬称略)



▶表彰を受ける入賞者

- 小・中学校の部(最優秀賞)
- 中尾有花(山陽小一年)
 - 上田 楓(山陽東小二年)
 - 松本 彬(山陽北小三年)
 - 竹原裕太(山陽西小四年)
 - 石村萌絵(山陽西小五年)
 - 石井秋光(山陽東小六年)
 - 松本 梓桜(が丘中一年)
 - 矢部美菜穂(磐梨中一年)
 - 国光美咲(磐梨中三年)
- 保護者の部(入選)
- 津田和代(周匝保育園)
 - 青山順子(黒本保育園)
 - 難波幸子(佐伯北保育園)
 - 山口麻弥(山陽小学校)
 - 榎寄日佳(笹岡小学校)

赤磐市グラウンドゴルフ場 入場者一万人達成



うれしそうに記念品を受け取る吉岡さん

三月六日(木)、平成十九年五月一日に土のコースをオープン、そして、九月一日に芝コースも含め全面オープンをして以来、入場者が一万人に達しました。めでたく一万人目になられた吉岡光雄さん(九十一歳・下仁保)へ荒嶋市長から記念品が贈られました。

吉岡さんは、「感激です。元気で長生きしたかいがありました。ありがとございます」と笑顔いっぱいでした。赤磐市グラウンドゴルフ場は当初の予想を上回る入場者数を維持しており、利用者から、「ここでプレーするのが楽しみだ」という声も多く聞きます。また、朝から一日中楽しめる人もおられるということです。

地域住民から、手作りのクラブ置きや机、座布団なども提供していただき、親しみあふれる施設として皆さんに利用されています。

皆さんもぜひ一度プレーしてみたいかでしょうか。

編集後記

ある集まりで、「拓く」という言葉に何が必要か考えようというのがありました。「希望・勇気・努力・人間関係・直観力・金」などさまざまな言葉が出てきました。何が最適などという結論はありませんでしたが、自分自身の未来を拓(開)くという意味で考えることができた時間でした。

今月号では、赤磐市の未来を拓くための総合計画を指針にした市長の市政報告と、市の持続的発展を支える行財政改革を特集しました。

私たちは目先のことに関心が集中しがちです。もちろんとても大切なことですが、もっと先のことにも目を向け、未来を私たちの手で拓いて行くことを真剣に考えなければならぬと思います。

(えむ・ティ)

広報あかいわ

2008 4月号 No.37

発行 岡山県赤磐市下市344
赤磐市役所

編集 総務部秘書課
TEL 955-4770
FAX 955-1261

発行日 平成20年4月1日

URL <http://www.city.akaiwa.lg.jp>

史跡探訪

36

石造七重層塔(赤磐市馬屋)

石造七重層塔は、かつてあった備前国分寺の木造七重塔心柱の礎石の上に建てられています。奈良時代、備前国分寺が建立されたとき、この礎石の上に、六十段を超える木造七重塔が建てられました。

現在、私達が見ることの出来る石造の七重層塔は、鎌倉時代のもので、花崗岩で造られています。

本来ならば、七重の笠の上に相輪があるのですが、失われており、代わりに五輪塔の水輪がのせられています。そのため、上部が少し詰まった感じがします。また、よく見ると笠の四層と五層が入れ代わって積みまれていることが分ります。

石塔の高さは、基礎から七層まで約三メートルあります。塔身の軸部に、像容の阿闍如来、宝生如来、阿弥陀如来、不空成就如来の四方仏が彫られています。



石造七重層塔



石造九重層塔

ます。奈良時代の木造七重塔を失った後、再び、石造七重層塔を建立した人々の熱い思いが今に遺っています。

石造九重層塔(赤磐市黒本)

石造九重層塔は、赤磐市黒本の山裾に建てられています。

この石造九重層塔が立地する東側の平坦地に、白鳳時代(六四五〜七一〇)のお寺がありました。

大正十五年(一九二六)、黒本字小藤の塩見静吾さんが、納屋を造るため土地を掘り下げたところ、平瓦・丸瓦など多量の瓦が出土しました。瓦は、文様などから七世紀後半に作られたものと考えられており、約

千三百年以上前にこの地に寺院があったことが分かりました。寺の名前は、瓦が出土した字名をとって黒本廃寺と名付けられました。しかし、お寺の規模など詳しいことは分かっていません。

石造九重層塔は、こうした歴史的背景のなかで、室町時代前後に建立されたと考えられています。石塔は花崗岩で造られており、高さは約三・二メートルあります。

昭和六十三年(一九八八)吉井町教育委員会が石塔の基礎を整備した際、室町時代後半の備前焼の壺、徳利などが出土しました。

現在、赤磐市指定文化財になっています。(教育委員会社会教育課)

